

第2次幸手市都市計画マスタープラン 【市民意識調査の集計結果】

目次

1. 調査概要	1
2. 調査票	2
3. 調査結果	8

1. 調査概要

① 調査の目的

本アンケート調査は、「第2次幸手市都市計画マスタープラン」の策定に際して、市民の貴重な意見を広く確認し、計画に反映させるため実施しました。

② 調査対象

無作為に抽出した 18 歳以上の幸手市民 2,000 人を対象として実施しました。

③ 調査方法

調査は下記の2つの方法で行いました。

- ① アンケート調査票の郵送⇒紙の調査票による回答⇒郵送にて回収
- ② アンケート調査票の郵送⇒スマートフォンやパソコンによる回答入力

④ 調査期間

発 送 日 : 令和2年4月1日（水）

締 切 日 : 令和2年4月24日（金）

⑤ 回収結果

配布した2,000人のうち、**有効回収数 891 人**、**有効回収率 44.6%**でした。

⑥ 集計結果等の留意点

集計結果の数値については、小数点第2位以下を四捨五入しているため、内訳を合計しても100%とならない場合があります。

その他の主な意見及び自由記述については、意見が多かったものを主に集約・要約して掲載しており、また、明らかな誤字・脱字については、修正したうえで掲載しています。

2. 調査票

第2次幸手市都市計画マスタープラン（都市計画基本方針）

「市民意識調査」へのご協力をお願い

市民の皆様には、日頃から市政にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。
幸手市では、現行の「都市計画マスタープラン」の計画期間が、令和2年度で終了することから、令和3年度から令和22年度までを計画期間とする「第2次幸手市都市計画マスタープラン」の策定を進めています。（「都市計画マスタープラン」は、市民の皆様との協働により、まちづくりの具体性のある将来ビジョンを確立し、地区別のあるべき市街地像を示し、地区別の整備課題に応じた都市計画の方針です。）

そこで、計画の策定にあたって、市民の皆様の貴重なご意見をお聞きするため、「市民意識調査」を実施するものです。

調査にあたっては、18歳以上の市民の皆様の中から、2,000人の方を無作為に抽出し、調査票を送らせていただきました。ご回答いただいた内容は、統計的に処理し、個人が特定されることはありません。

この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

令和2年4月

幸手市長 木村 純夫



～ 調査の回答について ～

1 封筒の宛名の方ご本人がお答えください。（ご本人が記入できない場合は、ご家族の方などが、ご本人の意思を確認しながら記入してください。）

2 回答は、次のいずれかの方法をお願いします。

(1) 紙の調査票による回答

この調査票に直接記入し、同封の返信用封筒にてご返送ください。（切手は不要です。）

(2) スマートフォンやパソコンによる回答（次の「ア」又は「イ」の方法）

ア QRコードを読み取る → 回答入力

スマートフォンの場合
<QRコード>

イ 次の手順によりアクセス

- ① で検索
- ② 「埼玉県市町村電子申請・届出サービス／幸手市」を選択
- ③ 「幸手市申請・届出サービス」を選択
- ④ 「都市計画マスタープラン調査」を選択 → 回答入力



3 令和2年4月24日（金） までに回答をお願いします。

<お問い合わせ先> 幸手市役所 都市計画課 計画担当
電話 0480-43-1111（代表）（内線564）

※ 次の質問について、該当する番号に○を付けてください。

問1 あなたの年齢は何歳ですか。次から1つ選んでください。(令和2年4月1日現在)

1. 18～24歳	3. 35～44歳	5. 55～64歳
2. 25～34歳	4. 45～54歳	6. 65歳以上

問2 あなたの就業形態は次のどれですか。次から1つ選んでください。

1. 農業	4. 公務員	7. 無職
2. 自営業	5. パートタイマー・アルバイト	8. 学生
3. 会社員	6. 専業主婦(夫)	9. その他()

問3 幸手市内に通算して何年ぐらいお住まいですか。次から1つ選んでください。
(市内で転居している方は、幸手市での居住年数を合算してください。)

1. 2年未満	3. 5～9年	5. 20～29年
2. 2～4年	4. 10～19年	6. 30年以上

問4 あなたの通勤、通学先はどこですか。次から1つ選んでください。(通勤、通学の方のみ)

1. 幸手市内	5. 1～4以外の埼玉県の市町村
2. 幸手市周辺(久喜市、蓮田市、 白岡市、杉戸町、宮代町)	6. 東京都
3. 埼玉県東部(春日部市、越谷市、 草加市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町)	7. 茨城県
4. 埼玉県中央部(さいたま市、川口市、 戸田市、蕨市、上尾市、伊奈町)	8. 千葉県
	9. 栃木県
	10. その他()

問5 あなたのお住まいは次のどれですか。次から1つ選んでください。

1. 持家(一戸建て)	5. 公営・公団賃貸住宅
2. 持家(マンション等共同住宅)	6. 社宅・寮・公務員住宅
3. 借家(一戸建て)	7. その他()
4. 民間マンション、アパート等賃貸住宅	

問6 あなたの世帯の家族構成は次のどれですか。次から1つ選んでください。

1. 親と子と孫(3世代同居)	4. 高齢者だけの世帯(65歳以上)
2. 親と子	5. 単身世帯(65歳未満、単身赴任等)
3. 夫婦だけの世帯(65歳未満)	6. その他()

問7 あなたのお住まいの地区はどこですか。次から1つ選んでください。

番号	地区名	丁名・字名
1	幸手地区	中1～4丁目、北1～3丁目、大字内国府間 大字幸手（幸手小学校通学区域内）
2	東地区・緑台地区	東1～5丁目、緑台1～2丁目 大字幸手（さくら小学校通学区域内） 大字上吉羽（さくら小学校通学区域内）
3	上高野地区	南1～3丁目、上高野1丁目、大字上高野
4	栄地区	栄、大字幸手（さかえ小学校通学区域内）
5	行幸地区	大字千塚（行幸小学校通学区域内）、大字外国府間 大字円藤内（県道幸手加須線の北側）、大字松石、大字高須賀
6	長倉地区	中5丁目、西1～2丁目、大字幸手（長倉小学校通学区域内） 大字中川崎、大字下川崎、大字千塚（長倉小学校通学区域内） 大字円藤内（県道幸手加須線の南側）
7	香日向地区	香日向1～4丁目
8	権現堂川地区	大字権現堂、大字上吉羽（権現堂川小学校通学区域内） 大字神明内、大字木立
9	吉田地区	大字惣新田、大字下宇和田、大字上宇和田、大字下吉羽 大字西関宿、大字花島、大字中島、大字細野、大字槇野地
10	八代地区	戸島1～2丁目、吉野1丁目、天神島1丁目 平須賀1～2丁目、大字戸島、大字吉野、大字天神島 大字平須賀、大字神扇、大字平野、大字中野、大字長間

問8 幸手市のまちづくりに関する良い点・悪い点はどこだと思いますか。

次からそれぞれ3つまで選んでください。(該当がない場合は記入しないでください。)

【良いと思う点】

1. 市街地と農地がうまく調和している
2. 農地と集落の田園環境が良い
3. 市街地のにぎわいが魅力である
4. 河川が多く、潤いがある
5. 新しい住宅地ができている
6. 工業（産業）団地ができ、活力が生まれた
7. 生活道路の整備は、ほぼ十分である
8. 広域や周辺地域と幸手市を結ぶ幹線道路が整備されている
9. 権現堂の桜は魅力がある
10. 公園がよく整備されている
11. アスカル幸手やウェルス幸手等の公共施設が整備されている
12. 神社、仏閣等が多く趣がある
13. 生活に必要な店舗、病院等の民間施設がそろっている
14. 公共交通が充実している
15. 幸手駅橋上駅舎、東西自由通路により駅東西口が結ばれている
16. 首都圏中央連絡自動車道（圏央道）幸手インターチェンジがある
17. その他（

【悪いと思う点】

1. 駅を中心とする中心市街地が寂しい
2. 駅を中心とする市街地の道路が車で走りにくい
3. 駅を中心とする市街地が歩きにくい
4. 農地の中の新しい住宅団地等が環境を壊している
5. 農地が多く、活力がない
6. 自然が減っている
7. 河川による親水空間が不十分である
8. 広域や周辺地域と幸手市を結ぶ幹線道路が不十分である
9. 生活道路の整備が不十分である
10. 自慢できる場所・空間がない
11. 公園が少ない
12. 公共施設が不十分で、魅力がない
13. 生活に必要な店舗、病院等の民間施設が不足している
14. 公共交通が充実していない
15. 市役所本庁舎の耐震性が不十分で、防災拠点として不安がある
16. その他 ()

問9 市では、計画的な土地利用を図るため、市域を市街化区域（市街地として開発、整備する区域）と市街化調整区域（市街化を抑制する区域）に区分して、土地利用の規制・誘導をしています。都市開発と環境保全の関係について、どのようにお考えですか。次の（A）と（B）の2つの意見を参考に、あなたの考えに最も近いものを次の1～5の中から1つ選んでください。

- （A）多少自然環境などを犠牲にしても、市が発展し生活が便利になるのなら、市街化区域を拡大し、開発を優先させた方がよい。
- （B）多少生活が不便だったり、市の発展が遅れていても、市街化区域を拡大せず、自然環境などの保全を優先させた方がよい。

1. （A）に賛成
2. どちらかという（A）に賛成
3. （B）に賛成
4. どちらかという（B）に賛成
5. どちらとも言えない

問10 幸手駅や県道さいたま幸手線（御成街道）に沿った中心市街地は、商店街の低迷、空き店舗の増加、道路・駐車場が未整備等の問題を抱えています。その整備のあり方について、どうあるべきだと思いますか。
あなたの考えに最も近いものを次から1つ選んでください。

1. 市の顔として大型商業施設を中心に再生・整備を図る
2. 幹線道路沿いの大型店とは異なる生活に密着した商業を形成する
3. 商業だけではなく、住宅、コミュニティ施設、公園等も含めて活力を創出する
4. 道路、駐車場を整備して、車が利用しやすい商店街とする
5. 歩道を拡幅、整備して歩きやすい商店街とする
6. まちなみ、看板、街路樹等の景観に配慮した商店街とする
7. わからない
8. その他（具体的に：)

問 11 今後の市街地の整備は、どうあるべきだと思いますか。
あなたの考えに最も近いものを次から 1 つ選んでください。

1. 道路、公園等の生活基盤施設単独で整備する
2. 土地区画整理事業※などにより、総合的に整備する
3. 緑、景観等の潤いに配慮した整備をする
4. 歩道の拡幅や段差の解消など人にやさしいまちづくりをする
5. 未利用地や空地等を利用して整備を図る
6. 建物の不燃化、避難路の確保など防災対策を重視する
7. その他（具体的に： _____）

※「土地区画整理事業」とは、土地区画整理法に基づいて、道路、公園、河川等の公共施設を整備・改善することで、土地の区画を整え、宅地の利用の増進を図る事業のこと。

問 12 今後の農地のあり方について、どうあるべきだと思いますか。
あなたの考えに最も近いものを次から 1 つ選んでください。

1. 良好な農地として、現状のまま保存する
2. 農業用水の汚染など農業環境が悪化しつつあるところは、必要に応じて他の土地利用に転換する
3. 積極的に農業用途以外に転用を図る
4. わからない
5. その他（具体的に： _____）

問 13 今後の道路の整備は、どうあるべきだと思いますか。
あなたの考えに最も近いものを次から 1 つ選んでください。

1. 安全で円滑な自動車交通のために、幹線道路を整備する
2. 宅地まわりの生活道路の拡幅整備を行う
3. 歩行者の安全を重視した道路を整備する
4. 高齢者や障がい者に配慮した道路にする
5. 街路樹や植栽が整備された道路にする
6. 景観に配慮した道路にする
7. くつろぎや語らいの場となるコミュニティ道路を整備する
8. 新たな道路の整備は必要ない
9. その他（具体的に： _____）

問 14 今後の公園・緑地の整備は、どうあるべきだと思いますか。
あなたの考えに最も近いものを次から 1 つ選んでください。

1. 防災対策としての公園を整備する
2. 市民全体が利用できる大規模な公園を整備する
3. 老若男女、多様な人々が利用できる身近な小公園・児童公園を整備する
4. 学校などの施設と一体となった公園を整備する
5. 新たな公園・緑地の整備は必要ない
6. その他（具体的に： _____）

問 15 都市計画マスタープランの策定にあたって、配慮することは何だと思いますか。
あなたの考えに最も近いものを次から 1つ選んでください。

1. 幸手市らしさや地域の個性を大切にする
2. 市内の地域間バランスに配慮する
3. 住民参加によるマスタープランづくりをする
4. 誰が見てもわかりやすいマスタープランとする
5. 幸手市の未来の姿が見えるマスタープランづくりをする
6. その他（具体的に： _____）

問 16 幸手市のまちづくりを進めるにあたって、あなた自身はどのように関わっていき
たいと思いますか。
あなたの考えに最も近いものを次から 1つ選んでください。

1. まちづくりを議論・検討する場があれば、積極的に参加する
2. 自治会や関係団体を通じて参加したい
3. まちづくりの説明会などにはできるだけ参加する
4. まちづくりのルールが決まれば協力する
5. 自分に直接関係があれば何かする
6. アンケート調査には参加する
7. まちづくりに参加したくない
8. その他（具体的に： _____）

問 17 最後に幸手市のまちづくりについて、ご意見・ご提案等がありましたら、ご自由
にお書きください。

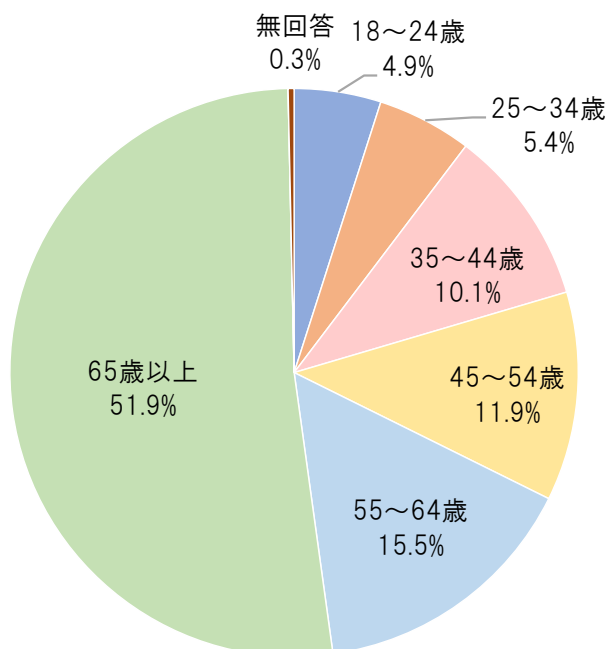
ご協力ありがとうございました。



3. 調査結果

問1 あなたの年齢は何歳ですか。次から1つ選んでください。(令和2年4月1日現在)

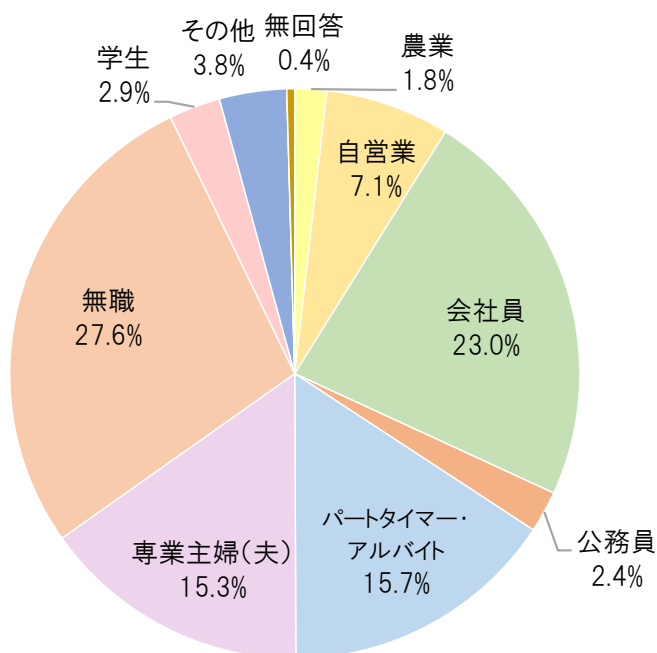
「65歳以上」が51.9%と半数以上を占めており、次いで「55～64歳」が15.5%と多くなっています。



(N = 891)

問2 あなたの就業形態は次のどれですか。次から1つ選んでください。

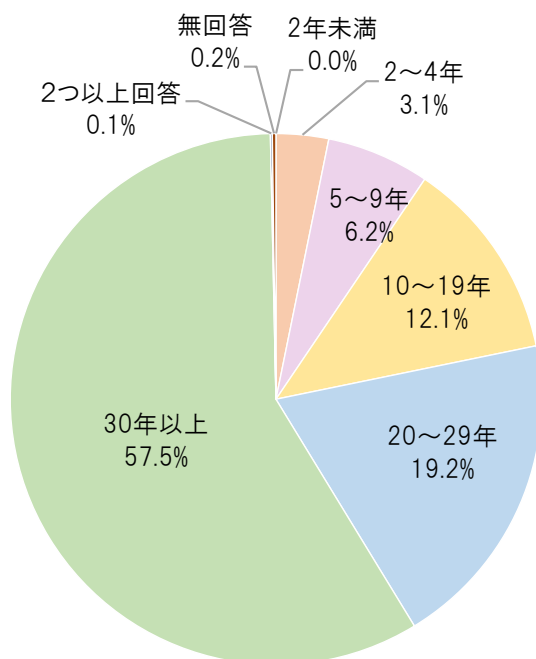
「無職」が27.6%、次いで「会社員」が23.0%の順となっています。



(N = 891)

問3 幸手市内に通算して何年ぐらいお住まいですか。次から1つ選んでください。
（市内で転居している方は、幸手市内での居住年数を合算してください。）

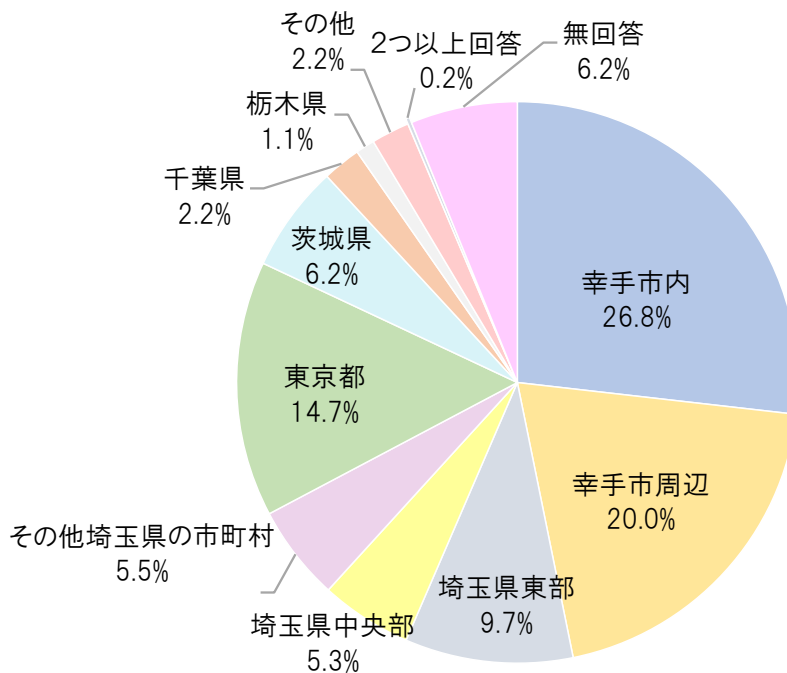
「30年以上」が57.5%、次いで「20～29年」が19.2%の順となっており、20年以上お住まいの方が約8割を占めています。



(N = 891)

問4 あなたの通勤、通学先はどこですか。次から1つ選んでください。（通勤、通学の方のみ）

「幸手市内」が26.8%、次いで「幸手市周辺」が20.0%の順となっており、埼玉県内に通勤、通学をしている方が約7割を占めています。



(N = 455)[※]

※問2において、「自営業」「会社員」「公務員」「パートタイマー・アルバイト」「学生」の回答者のみ

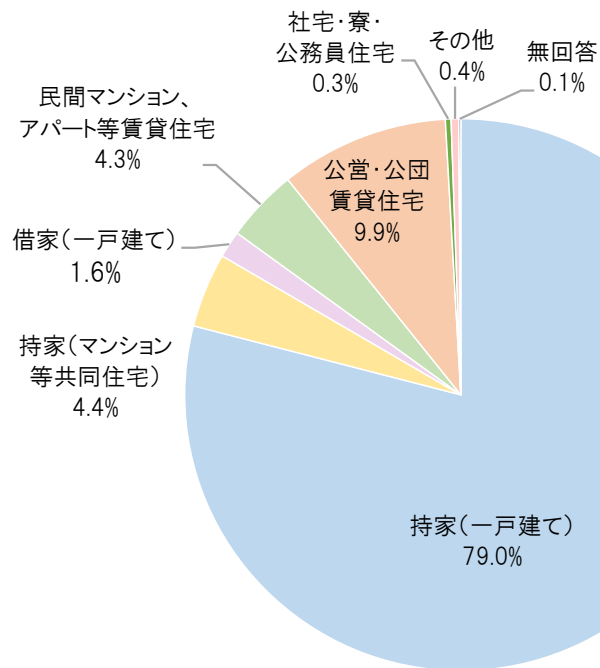
幸手市周辺：久喜市、蓮田市、白岡市、杉戸町、宮代町

埼玉県東部：春日部市、越谷市、草加市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町

埼玉県中央部：さいたま市、川口市、戸田市、蕨市、上尾市、伊奈町

問5 あなたのお住まいは次のどれですか。次から1つ選んでください。

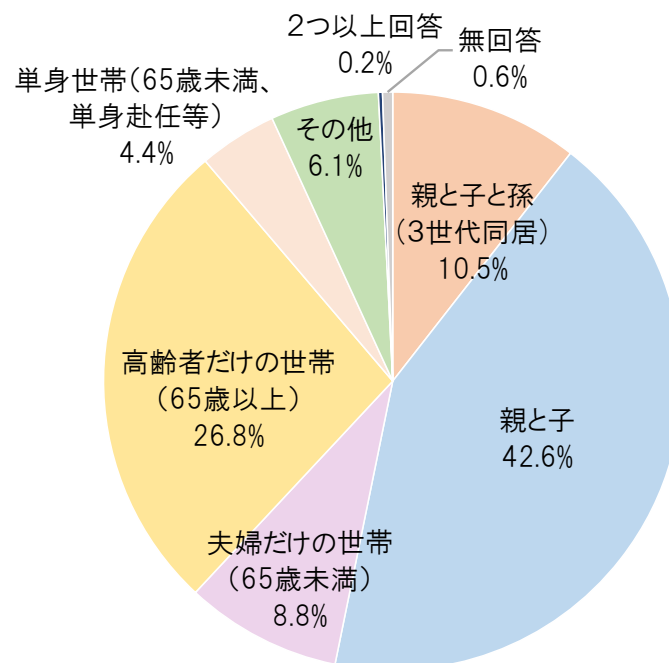
「持家(一戸建て)」が 79.0%、「公営・公団賃貸住宅」が 9.9%の順となっています。



(N = 891)

問6 あなたの世帯の家族構成は次のどれですか。次から1つ選んでください。

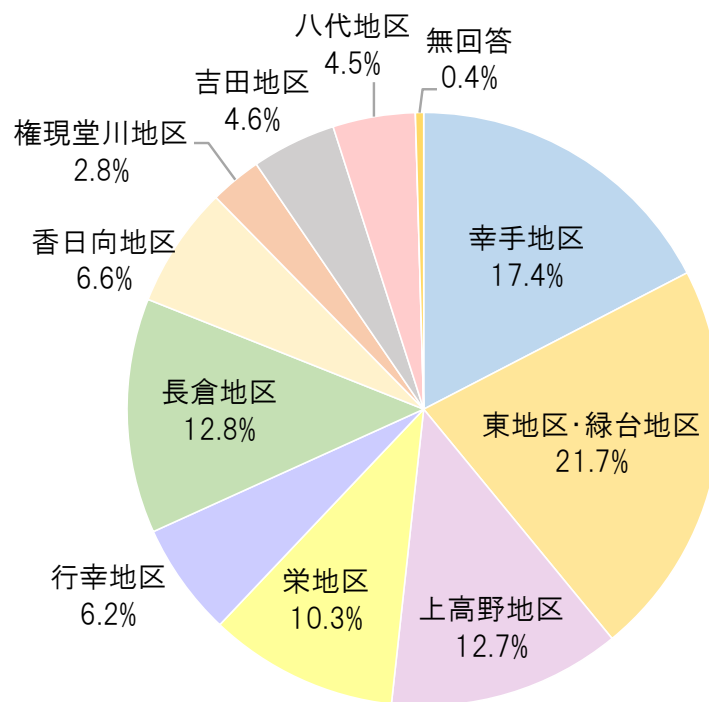
「親と子」が 42.6%、「高齢者だけの世帯(65歳以上)」が 26.8%の順となっています。



(N = 891)

問7 あなたのお住まいの地区はどこですか。次から1つ選んでください。

「東地区・緑台地区」が 21.7%、「幸手地区」が 17.4%の順となっています。

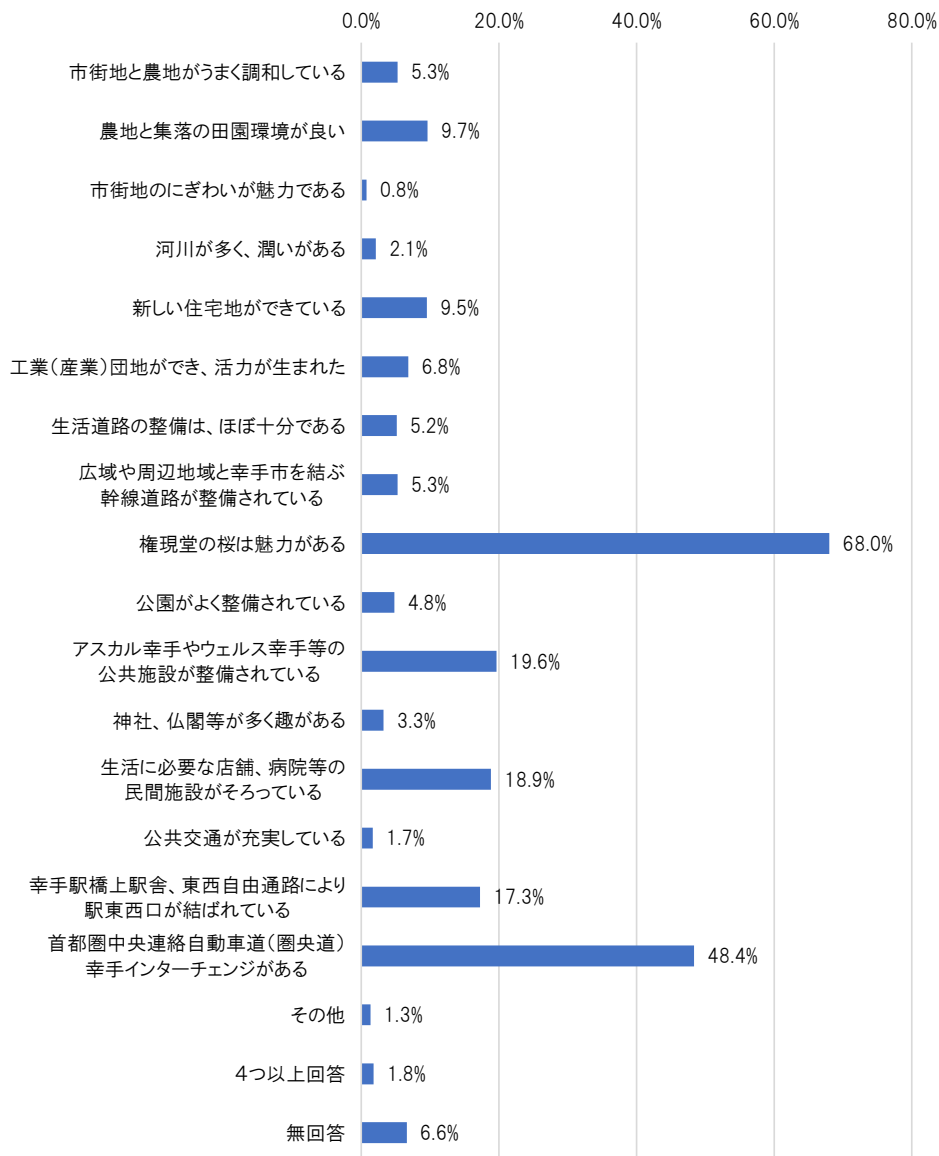


(N = 891)

問8 幸手市のまちづくりに関する良い点・悪い点はどこだと思いますか。
次からそれぞれ3つまで選んでください。(該当がない場合は記入しないでください。)

【良いと思う点】

「権現堂の桜は魅力がある」が最も多く 68.0%、次いで「首都圏中央連絡自動車道(圏央道)幸手インターチェンジがある」が 48.4%とおおよそ半数が回答しています。

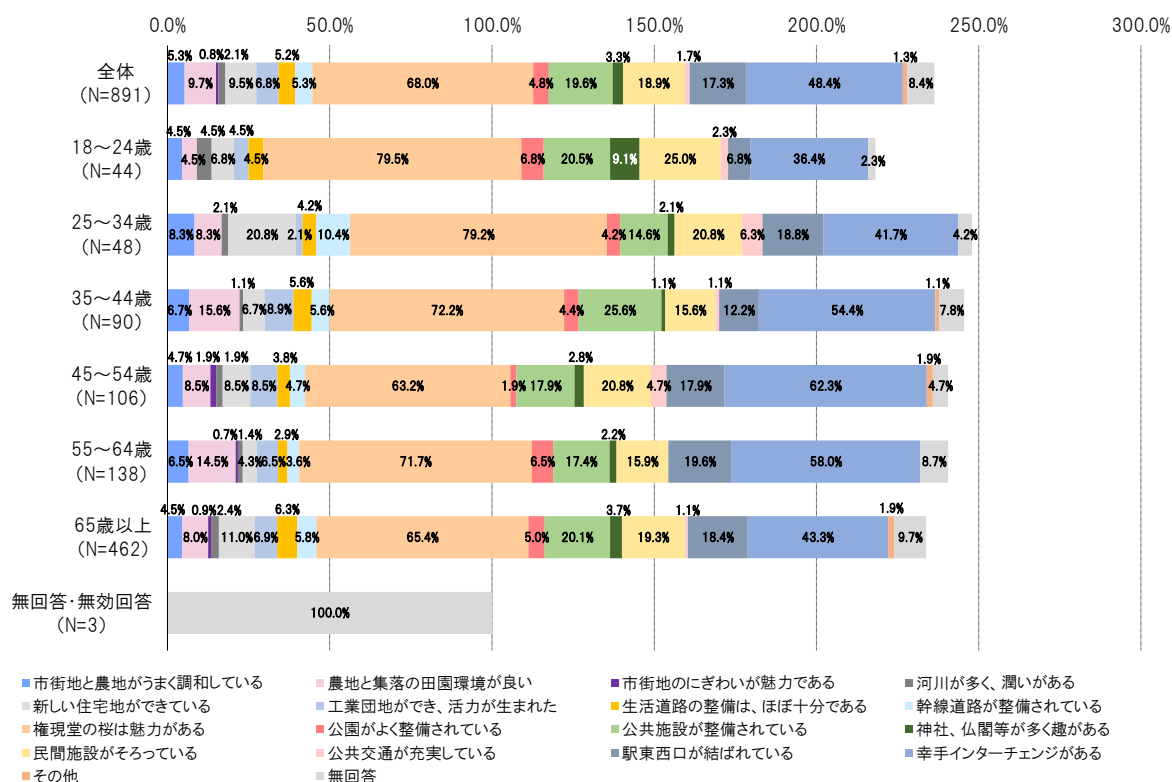


(N = 891)

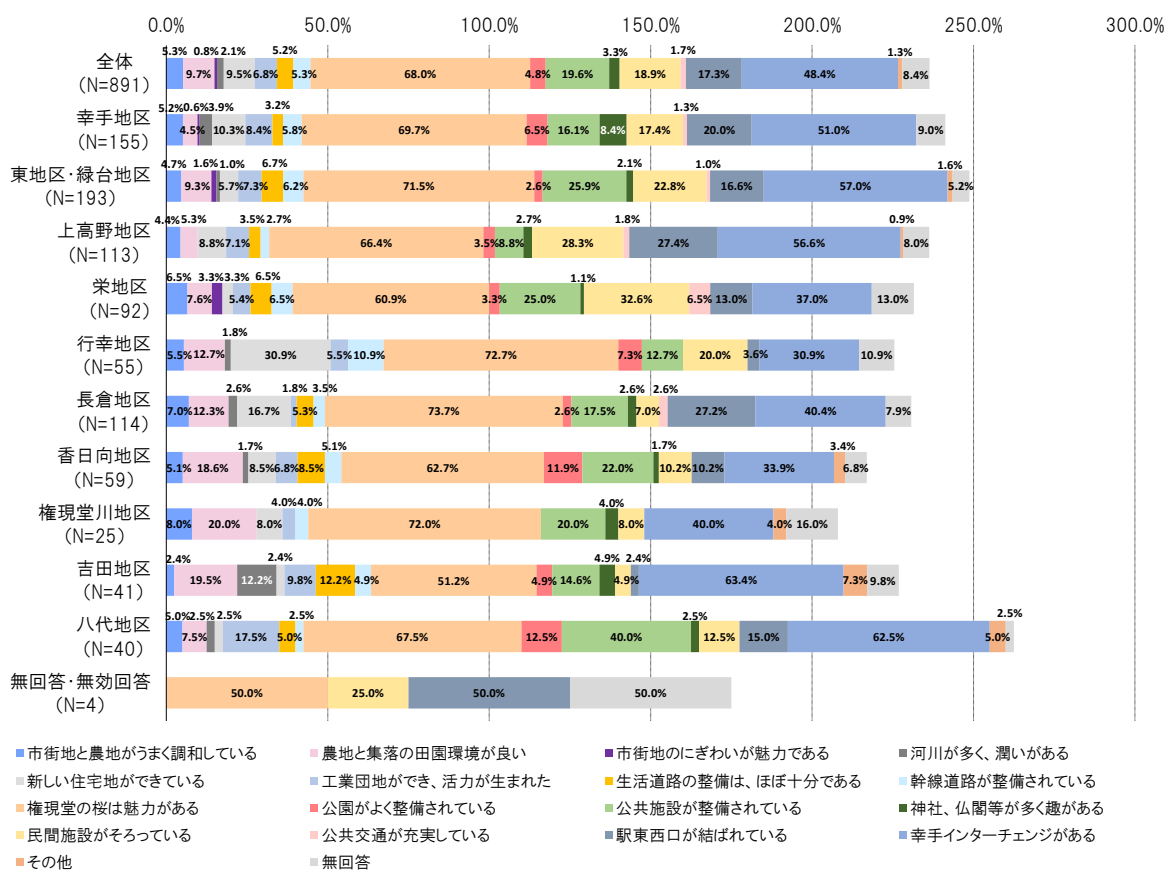
〈主なその他の意見〉

- ・ 東武線と圏央道で、鉄道、車の両方で首都等へ行ける。

■クロス集計(年齢別)

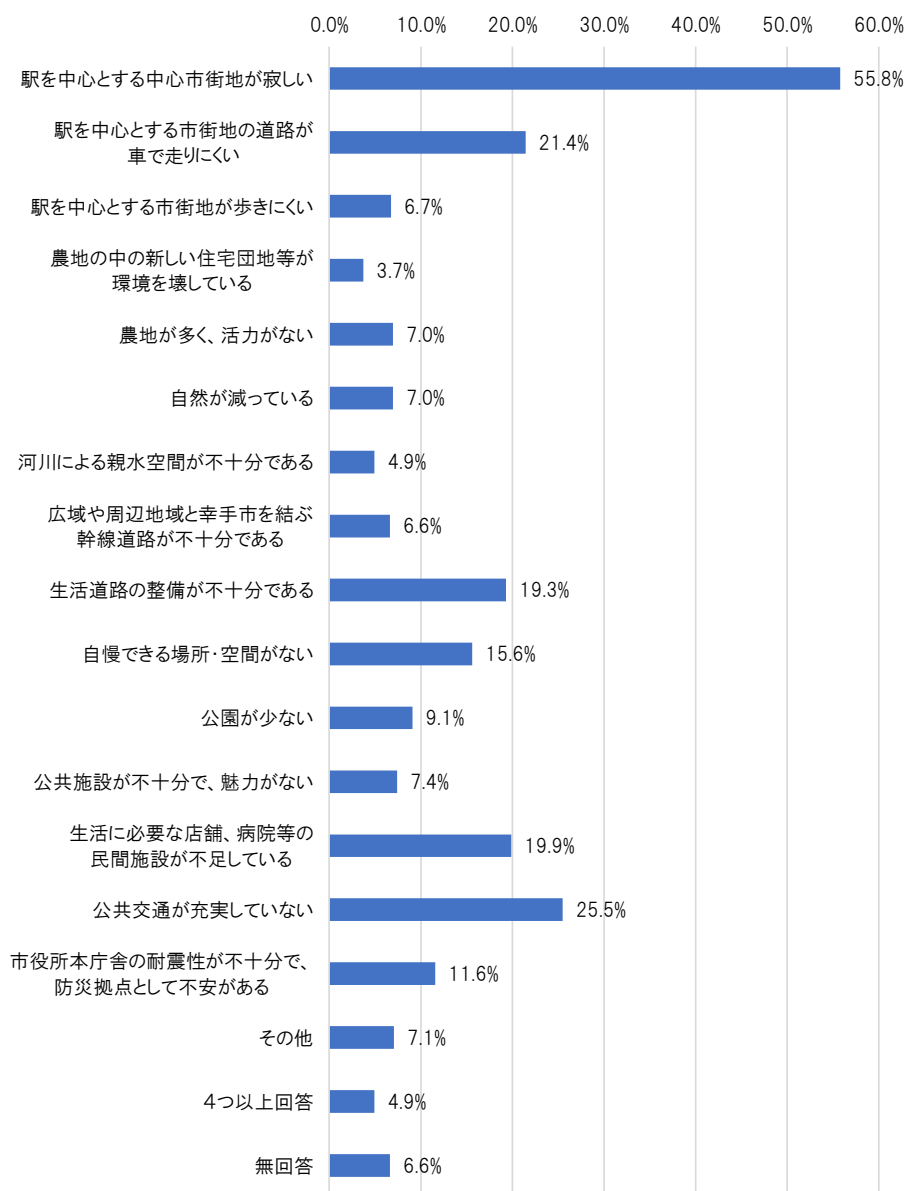


■クロス集計(地区別)



【悪いと思う点】

「駅を中心とする中心市街地が寂しい」が55.8%と最も多く半数以上が回答しており、次いで「公共交通が充実していない」が25.5%、「駅を中心とする市街地の道路が車で走りにくい」が21.4%の順となっています。

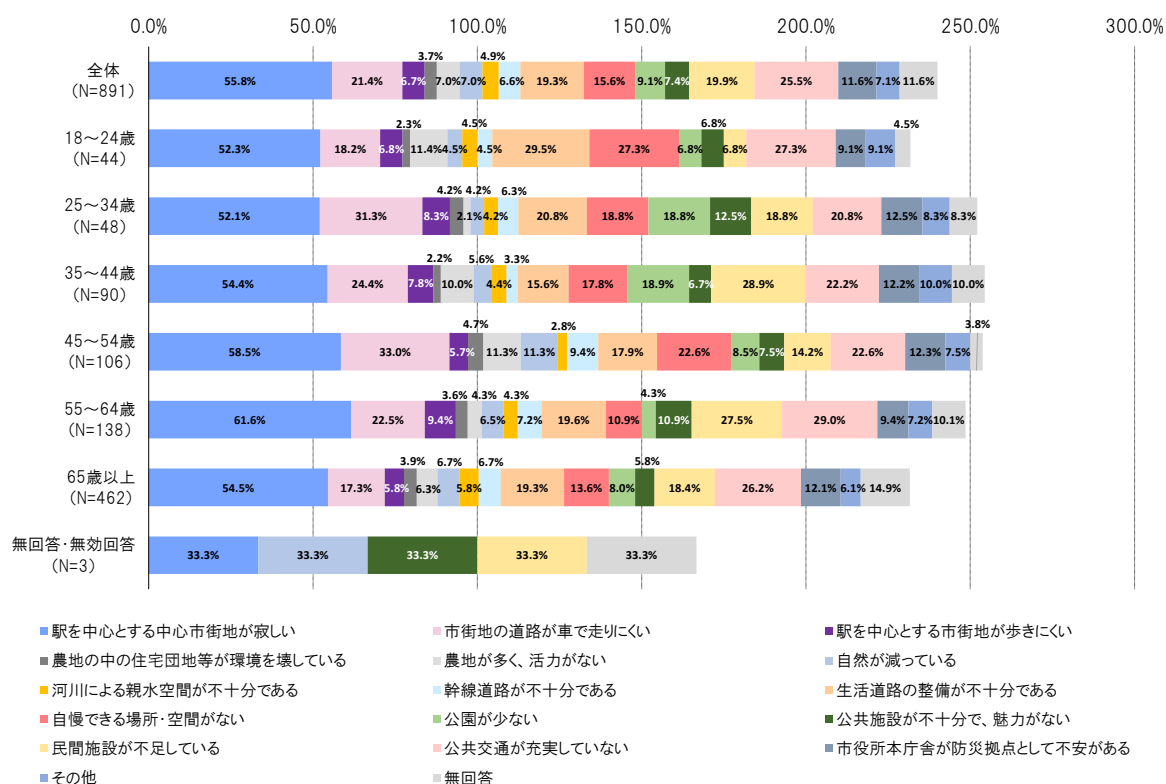


(N = 891)

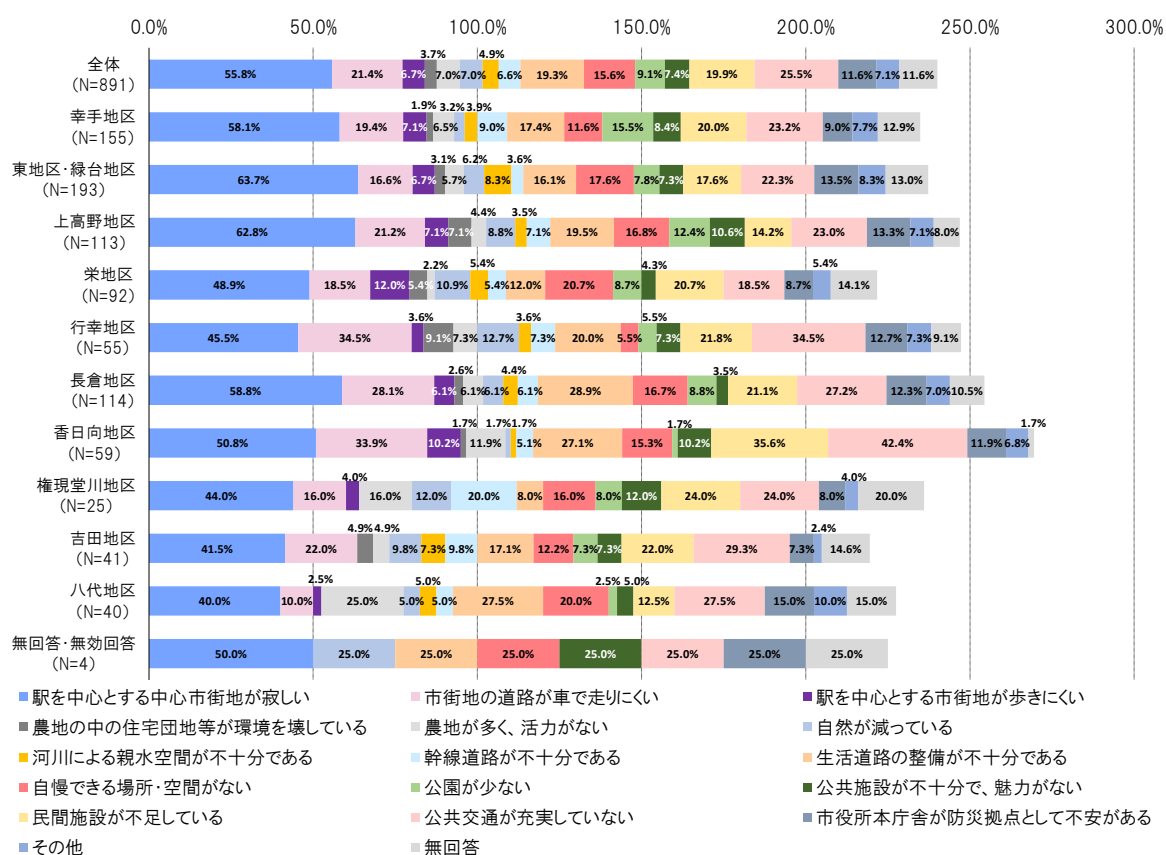
〈主なその他の意見〉

- ・ 公共交通不足。尚、デマンドは予約が取れない。
- ・ 駅周辺に小型スーパーが欲しい。食料品だけでも
- ・ 水害時の避難場所、移動経路の確保不足。
- ・ 商店街がシャッター通りで寂しい。

■クロス集計(年齢別)



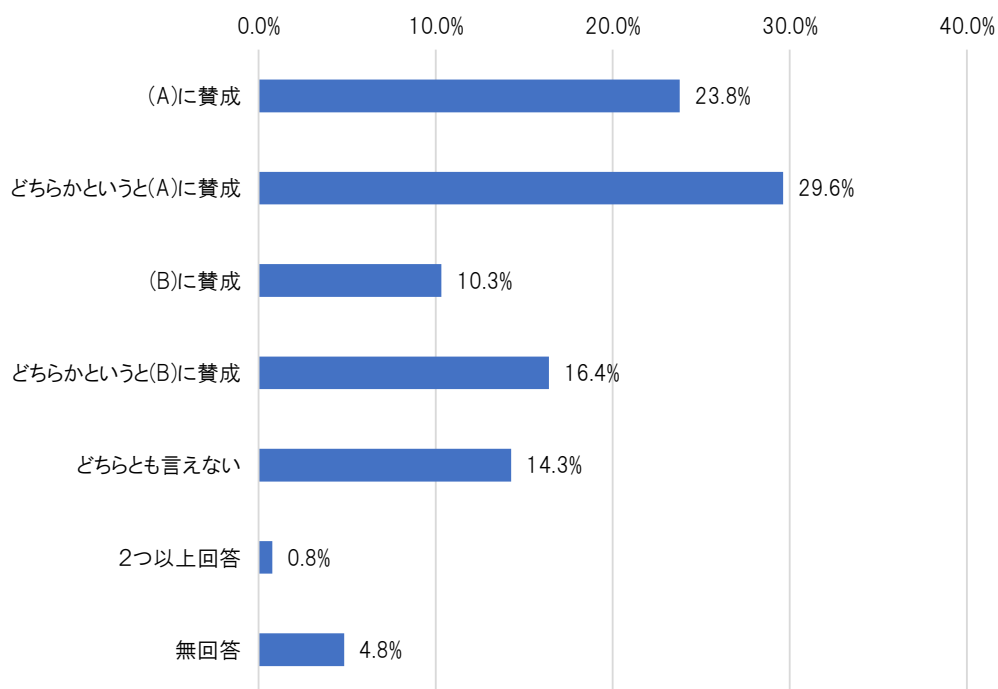
■クロス集計(地区別)



問9 市では、計画的な土地利用を図るため、市域を市街化区域(市街地として開発、整備する区域)と市街化調整区域(市街化を抑制する区域)に区分して、土地利用の規制・誘導をしています。都市開発と環境保全の関係について、どのようにお考えですか。次の(A)と(B)の2つの意見を参考に、あなたの考えに最も近いものを次の1～5の中から1つ選んでください。

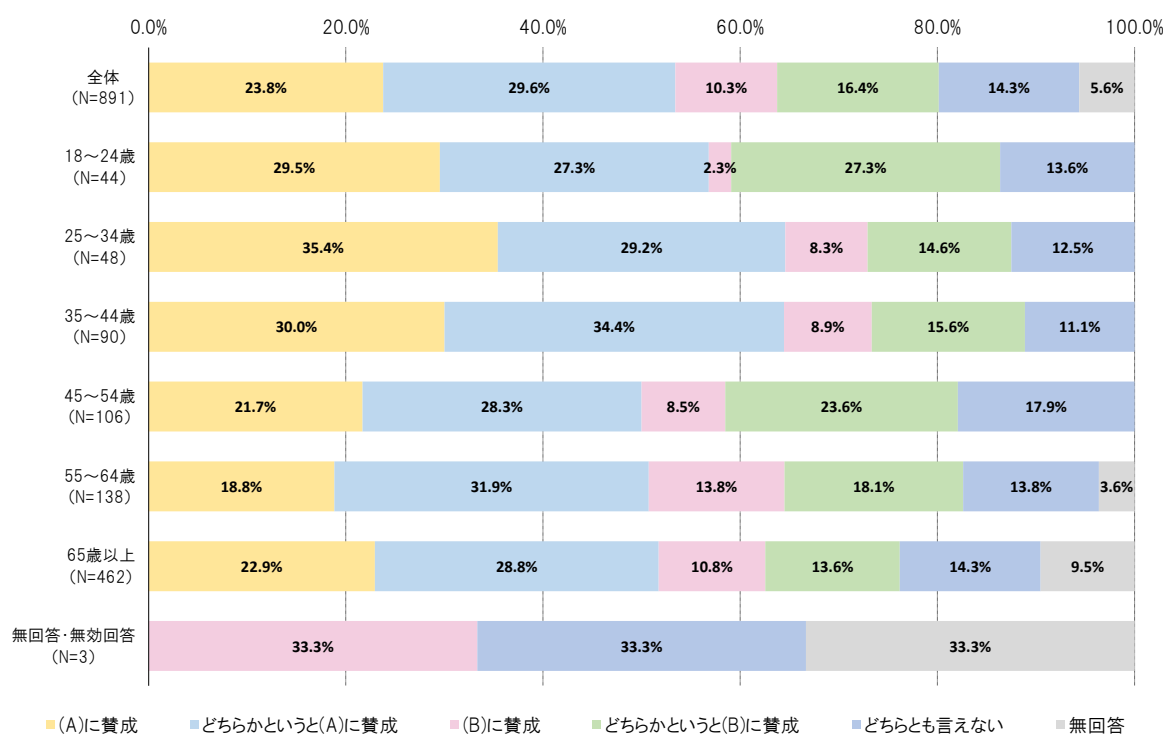
- (A) 多少自然環境などを犠牲にしても、市が発展し生活が便利になるのなら、市街化区域を拡大し、開発を優先させた方がよい。
 (B) 多少生活が不便だったり、市の発展が遅れていても、市街化区域を拡大せず、自然環境などの保全を優先させた方がよい。

「(A) に賛成」「どちらかという(A)に賛成」の回答が 53.4%、「(B) に賛成」「どちらかという(B) に賛成」 26.7%となっており、(A)の回答が多い傾向にあります。

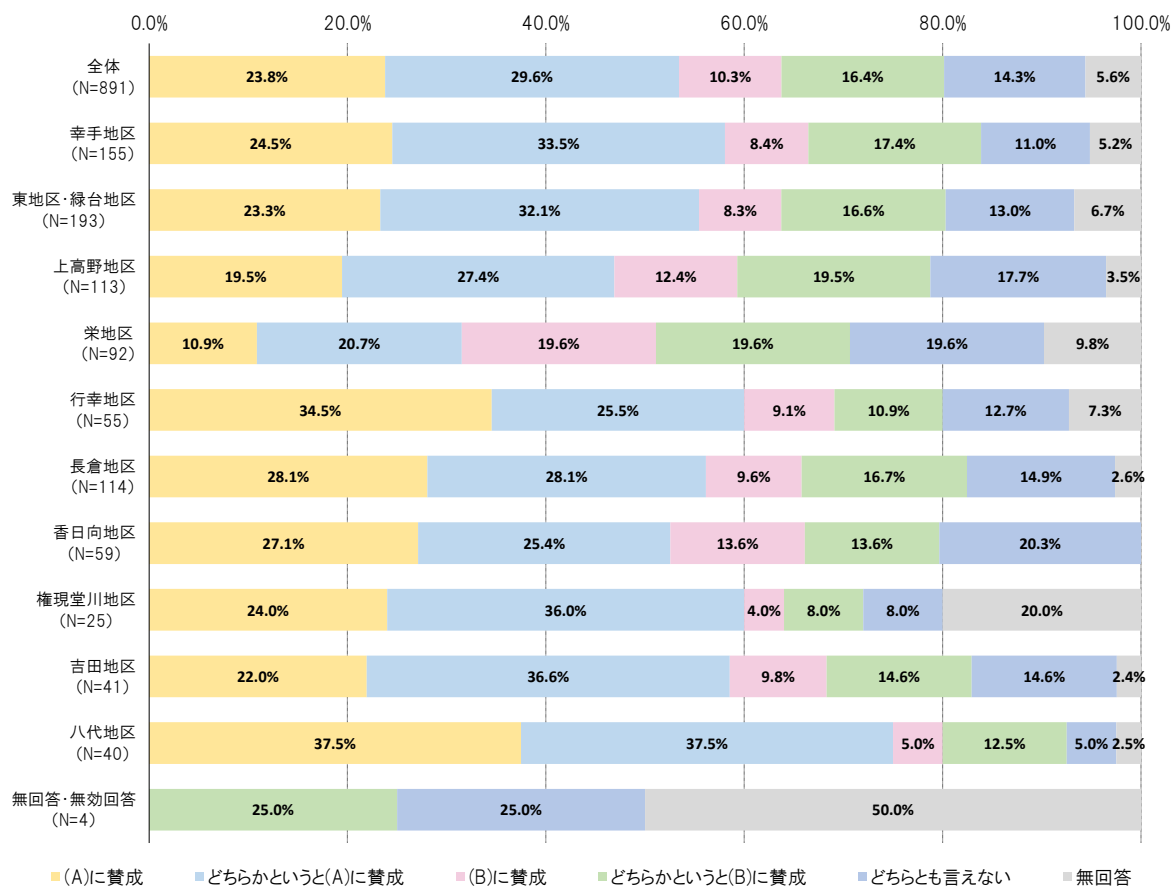


(N = 891)

■クロス集計(年齢別)

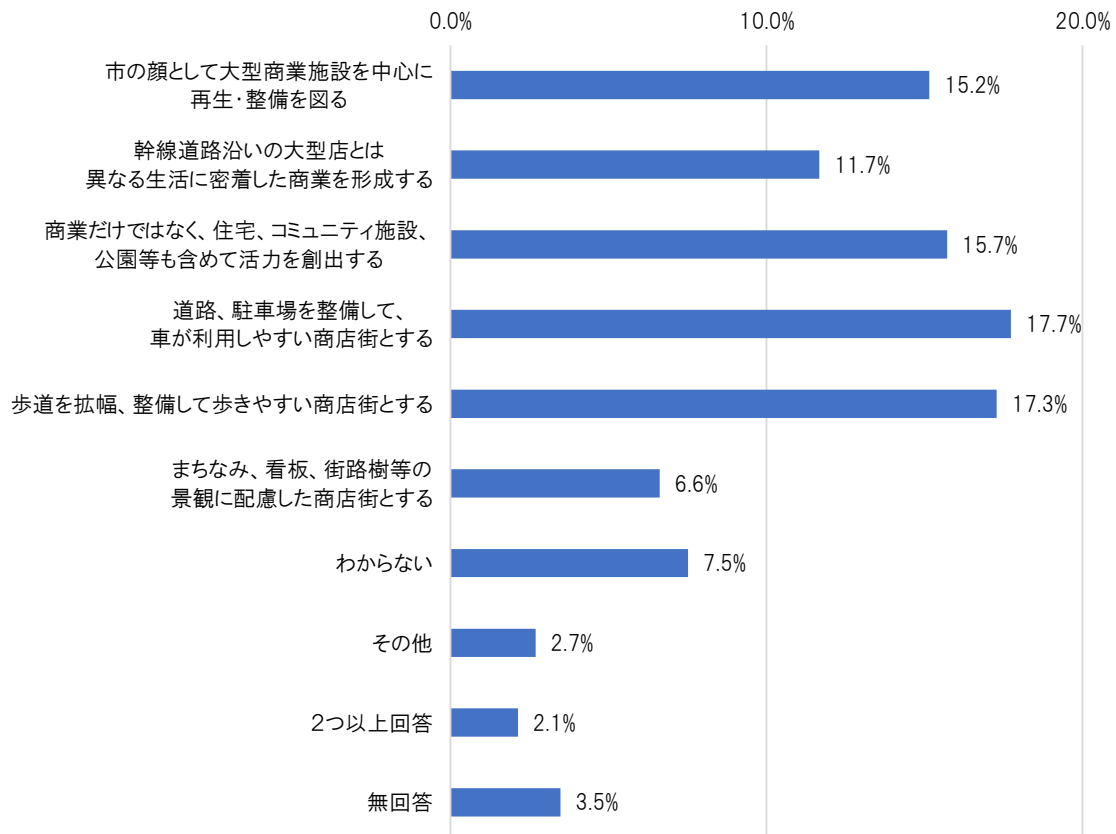


■クロス集計(地区別)



問 10 幸手駅や県道さいたま幸手線(御成街道)に沿った中心市街地は、商店街の低迷、空き店舗の増加、道路・駐車場が未整備等の問題を抱えています。その整備のあり方について、どうあるべきだと思いますか。あなたの考えに最も近いものを次から1つ選んでください。

「道路、駐車場を整備して、車が利用しやすい商店街とする」が 17.7%と最も多く、次いで「歩道を拡幅、整備して歩きやすい商店街とする」が 17.3%、「商業だけでなく、住宅、コミュニティ施設、公園等も含めて活力を創出する」が 15.7%の順となっています。

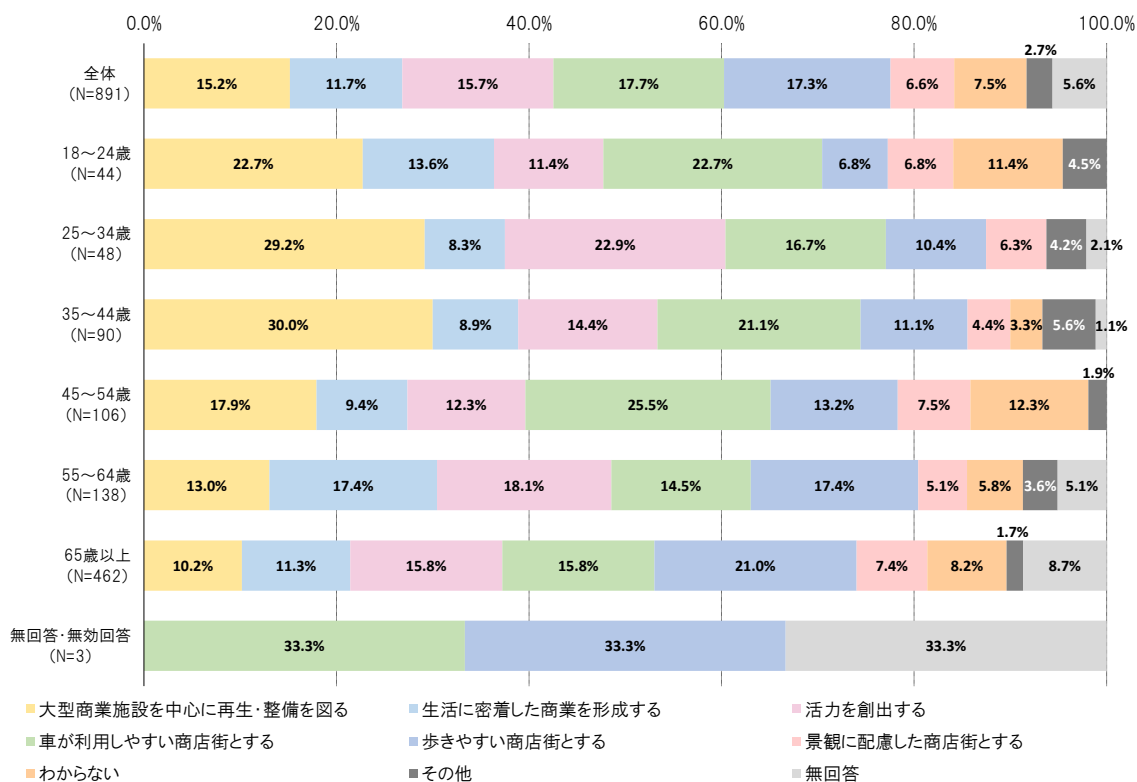


(N = 891)

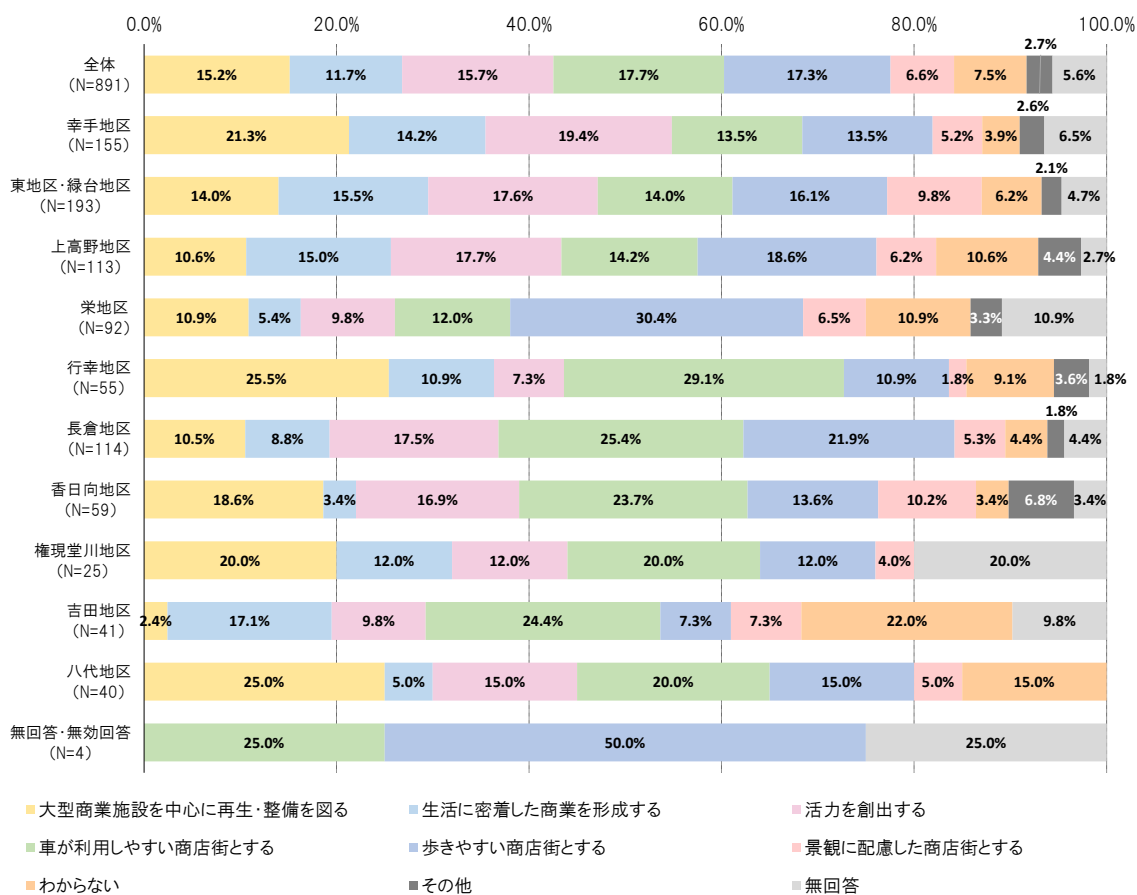
〈主なその他の意見〉

- ・春日部駅西口通りが参考になる。車道・歩道とも整備され、歩道上には藤棚があり特長を強調している。
- ・各世代向けの小型サービス施設を作る。
- ・幸手ならではの店をあつめて歩いて楽しめる場所にしてほしい。例えば川越のような感じ、今ある店を残しながらうまくやって欲しい。大人～子供まで楽しめる場所にする。
- ・権現堂の桜、夏祭りなど集客のあるイベントを増やす考えが良いのではないかな。
- ・御成街道沿いは権現堂公園とリンクさせて観光に特化した整備のみに限定する。

■クロス集計(年齢別)

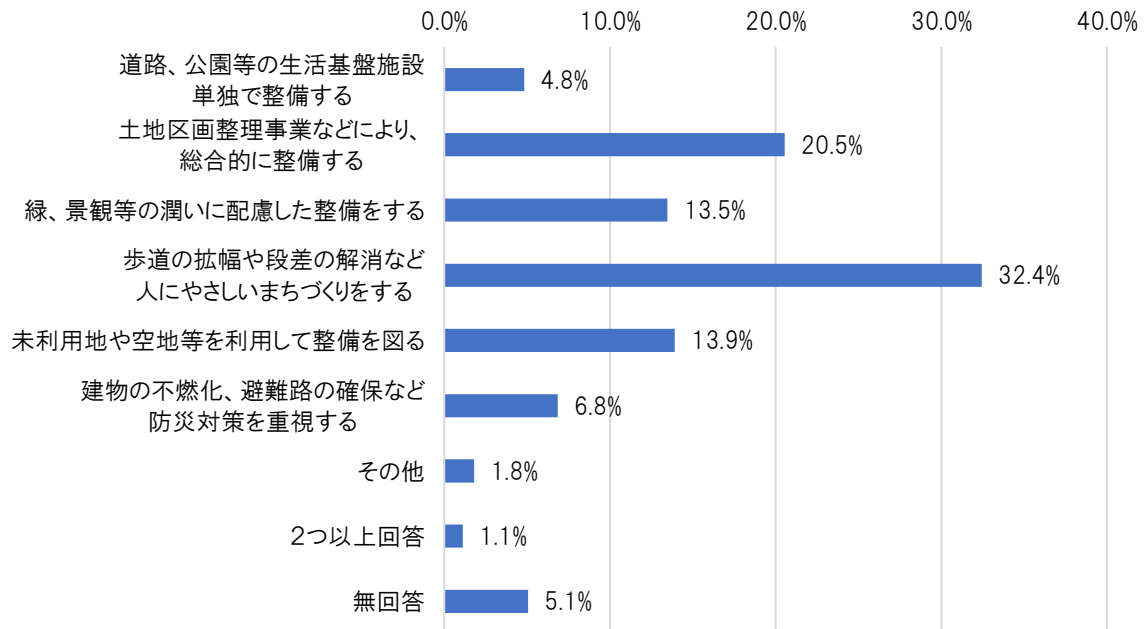


■クロス集計(地区別)



**問 11 今後の市街地の整備は、どうあるべきだと思いますか。
あなたの考えに最も近いものを次から1つ選んでください。**

「歩道の拡幅や段差の解消など人にやさしいまちづくりをする」が 32.4%と最も多く、次いで「土地
区画整理事業などにより総合的に整備する」が 20.5%、「未利用地や空地等を利用して整備を図る」が
13.9%の順となっています。

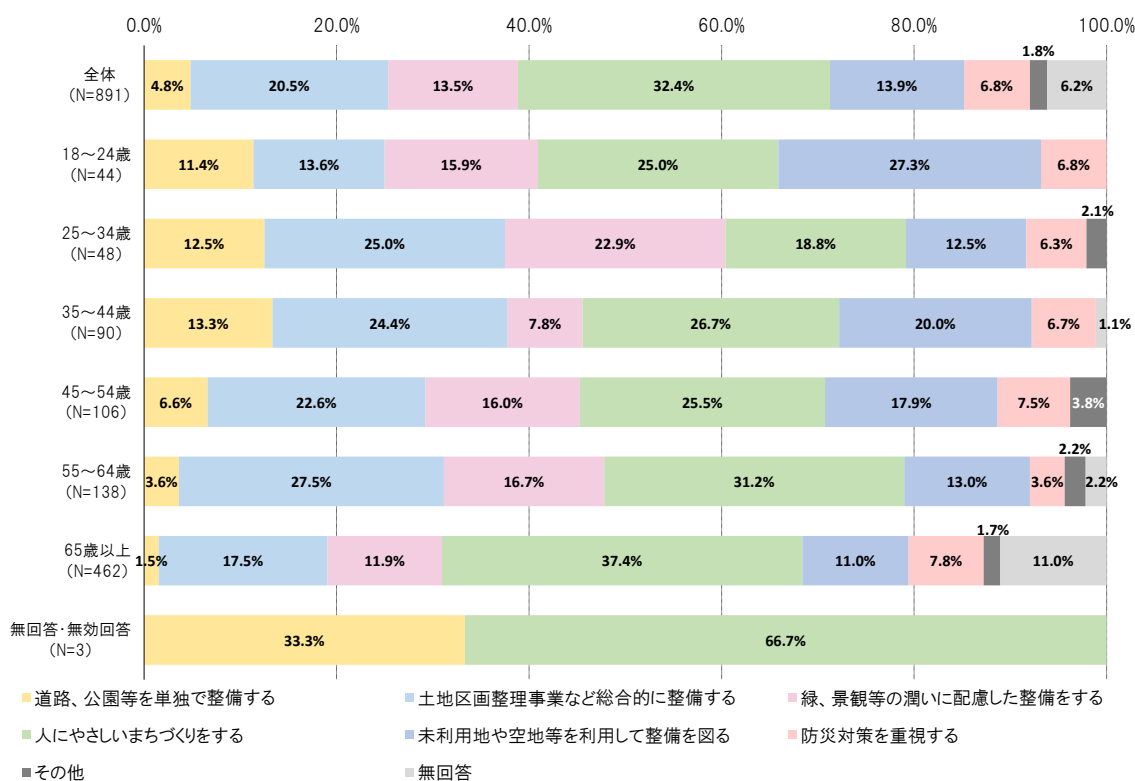


(N = 891)

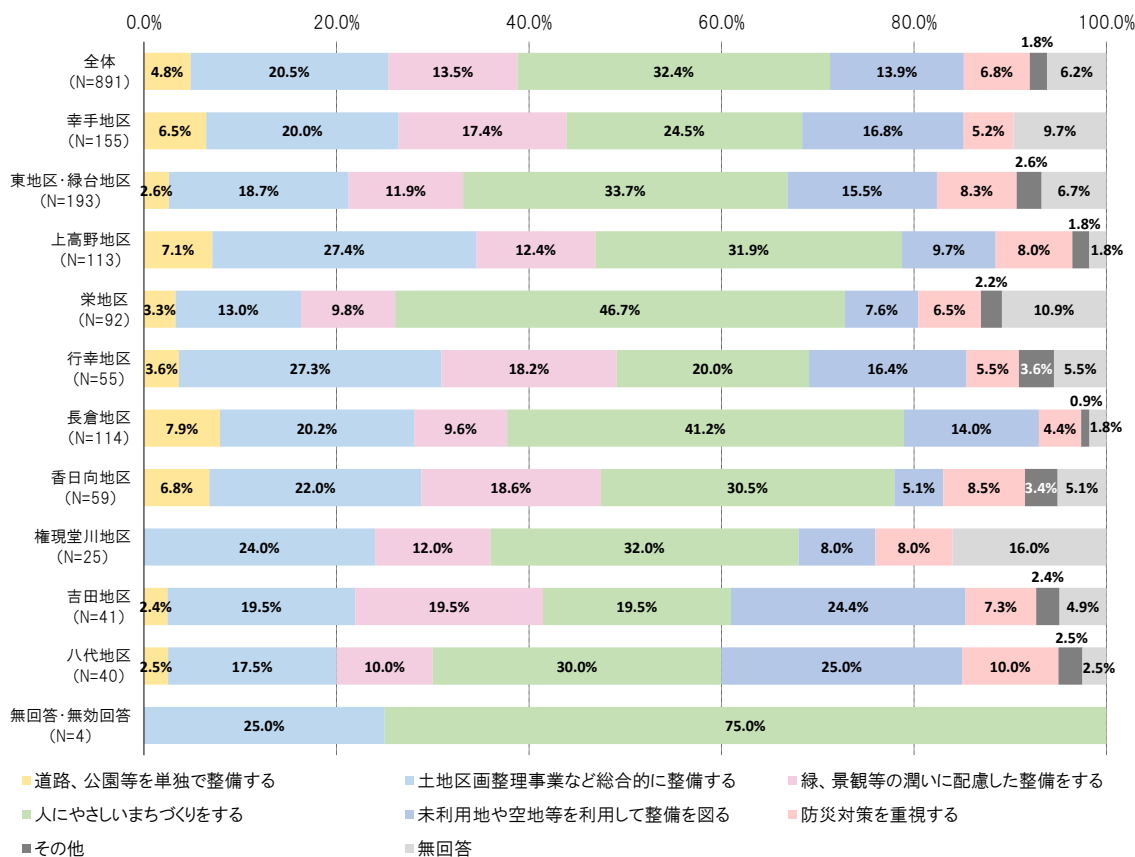
〈主なその他の意見〉

- ・ 中心街の空き家等を安く宅地等新住民に売り活用する。
- ・ 幸手は洪水になるという悪いイメージ。洪水を考えてほしい。
- ・ 商業地と住宅地(動と静)の空間を明確に分けて開発・整備する。

■クロス集計(年齢別)

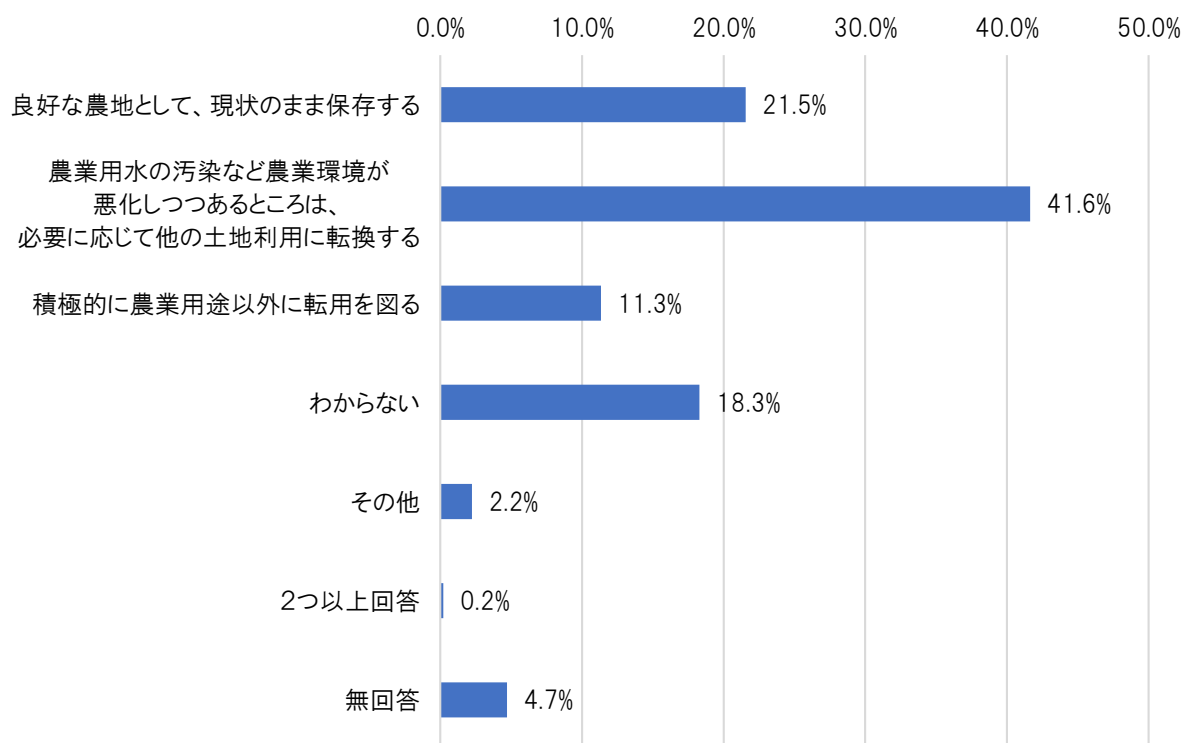


■クロス集計(地区別)



**問 12 今後の農地のあり方について、どうあるべきだと思いますか。
あなたの考えに最も近いものを次から1つ選んでください。**

「農業用水の汚染など農業環境が悪化しつつあるところは、必要に応じて他の土地利用に転換する」が41.6%と最も多く、次いで「良好な農地として、現状のまま保存する」が21.5%の順となっています。

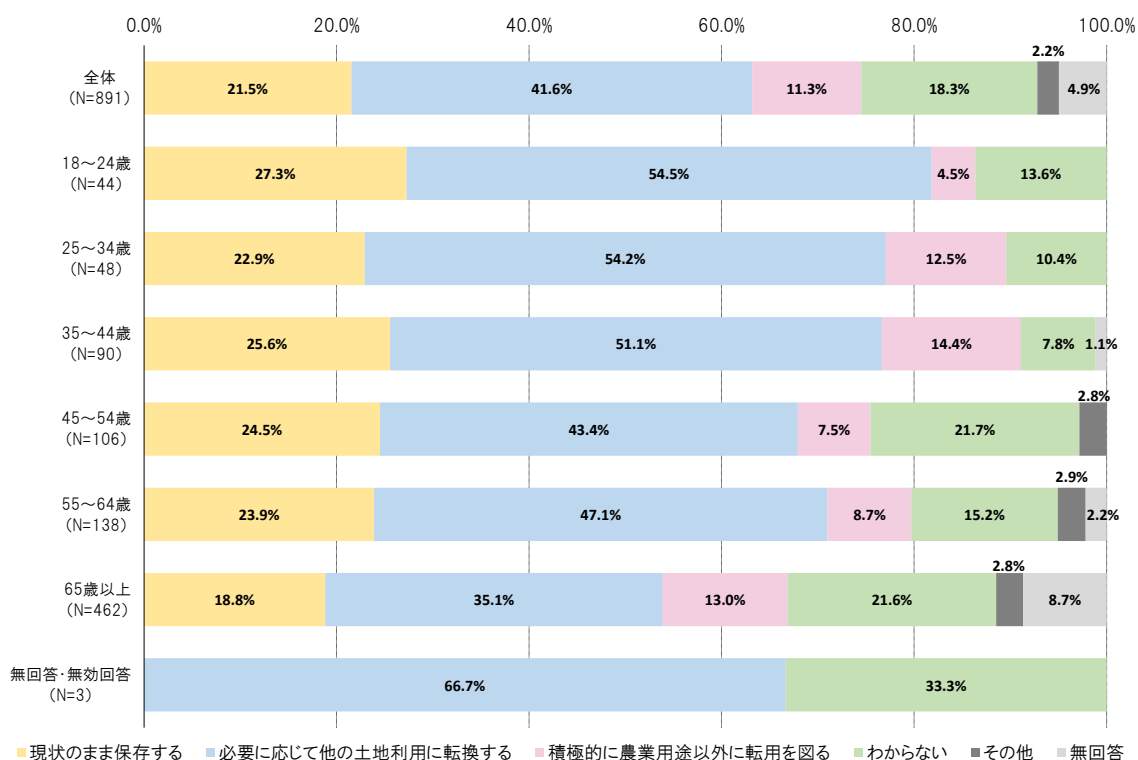


(N = 891)

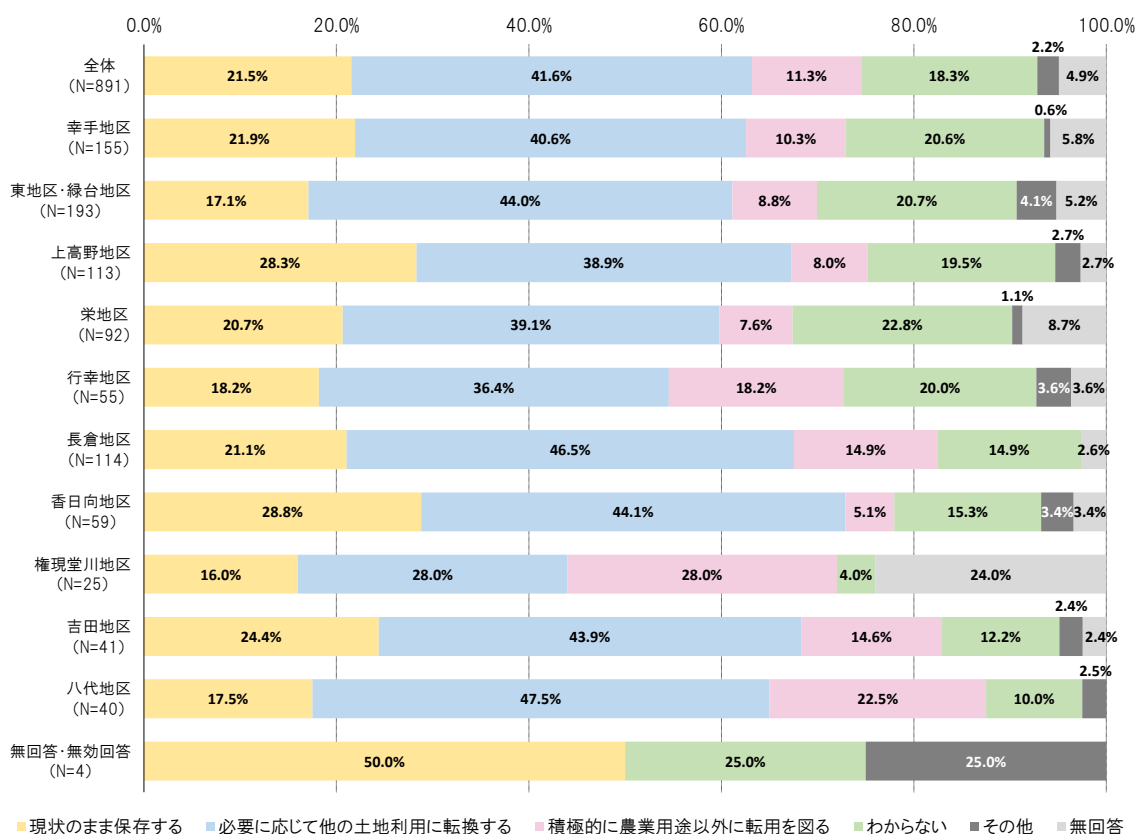
〈主なその他の意見〉

- ・ 耕作放棄地を家庭農園や農業を志す人に使わせる。
- ・ 高齢化などによる農地を借り上げ、広く市外にも貸し出す。
- ・ 農業後継者が不足のため荒地となるため農地は法人化して残す。
- ・ 農地を貯水池にして洪水にならないようにしてほしい。

■クロス集計(年齢別)

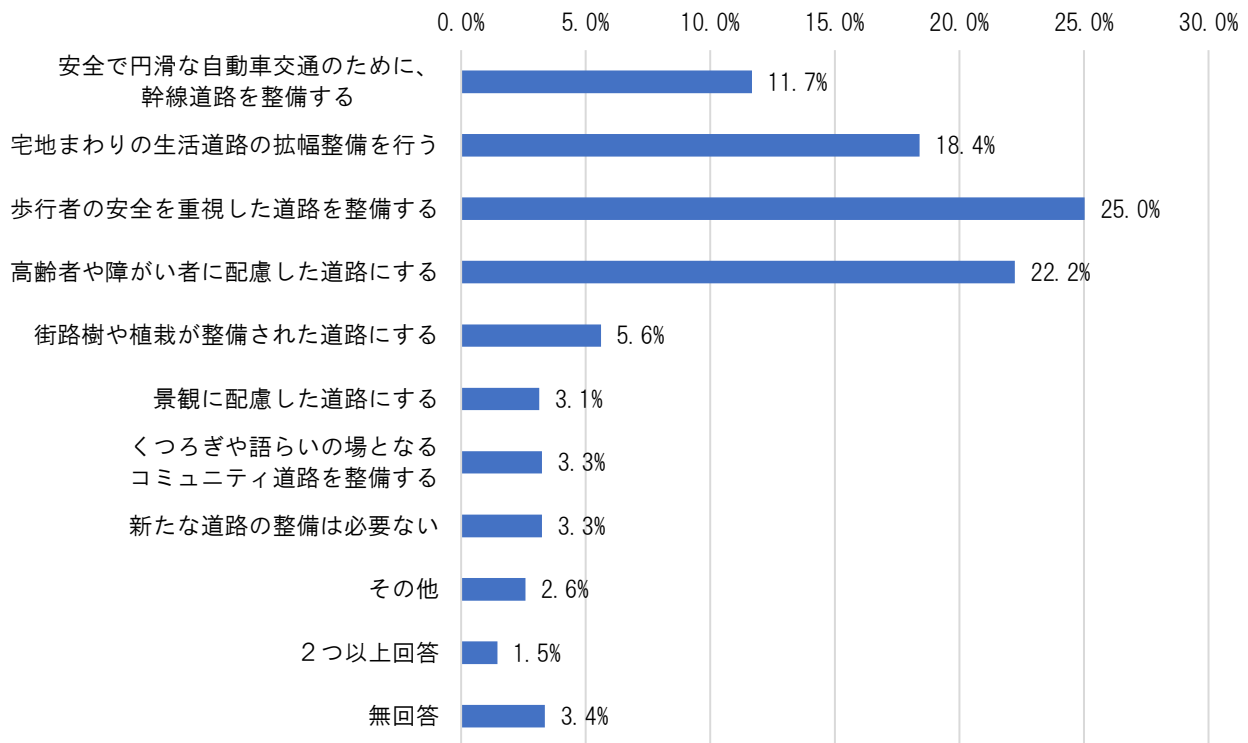


■クロス集計(地区別)



**問 13 今後の道路の整備は、どうあるべきだと思いますか。
あなたの考えに最も近いものを次から1つ選んでください。**

「歩行者の安全を重視した道路を整備する」が 25.0%と最も多く、次いで「高齢者や障がい者に配慮した道路にする」が 22.2%、「宅地まわりの生活道路の拡幅整備を行う」が 18.4%の順となっています。

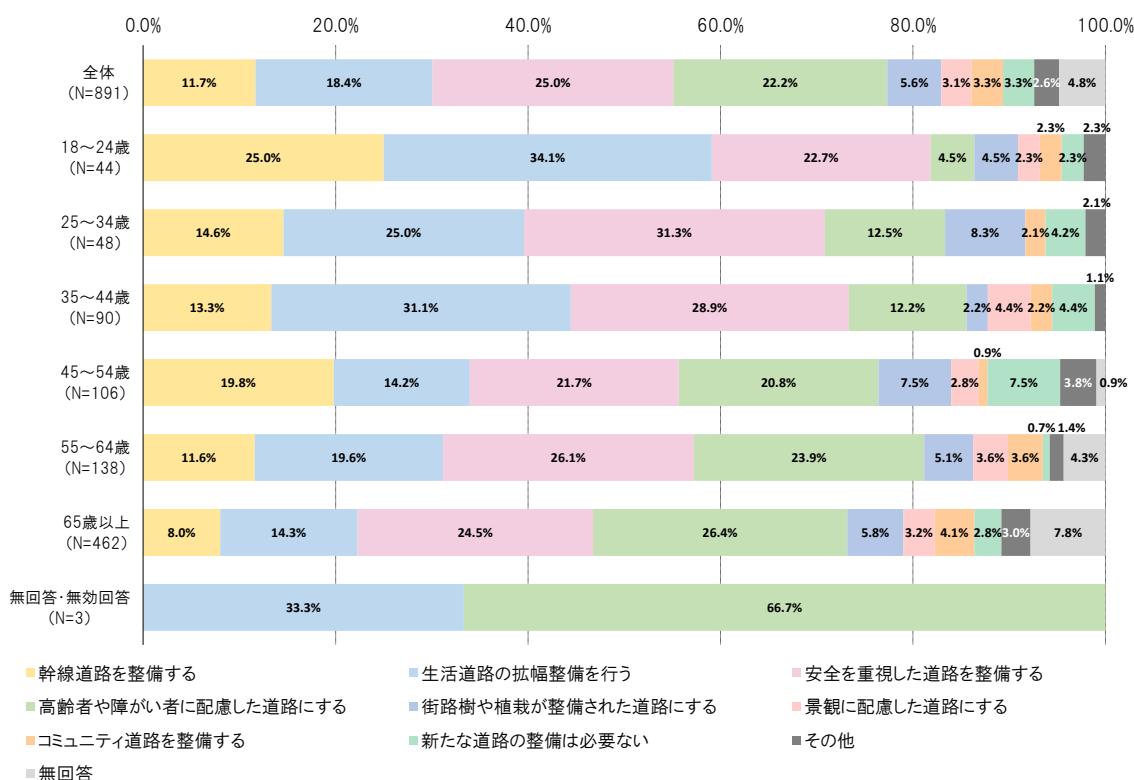


(N = 891)

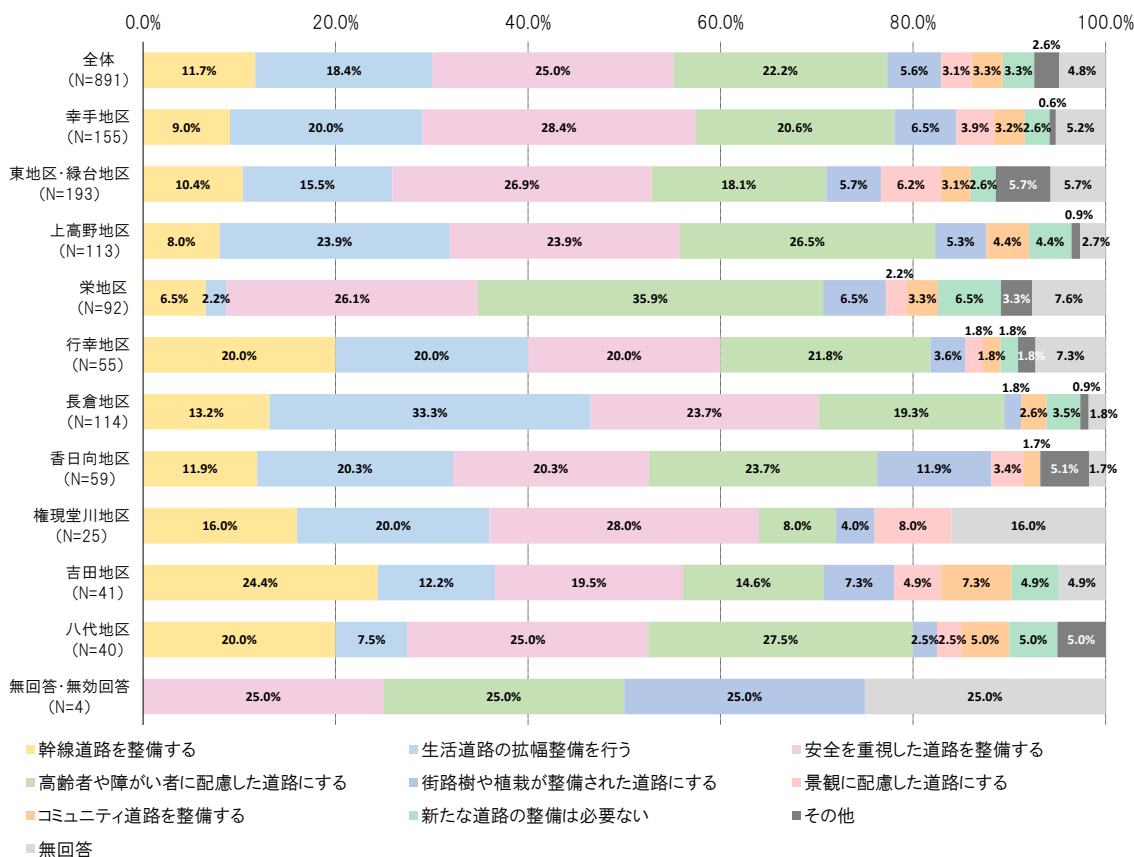
〈主なその他の意見〉

- ・ 幸手駅までの東さくら通り及び通学路の街灯が少ない。
- ・ 歩行者と車両(自転車を含む)が安全に共存できるような道路。
- ・ 傷んだ路面やくずれた路肩の整備を最優先に。
- ・ 近隣の久喜市や加須市への連絡道路整備をお願いします。とにかく道路が狭すぎる。

■クロス集計(年齢別)

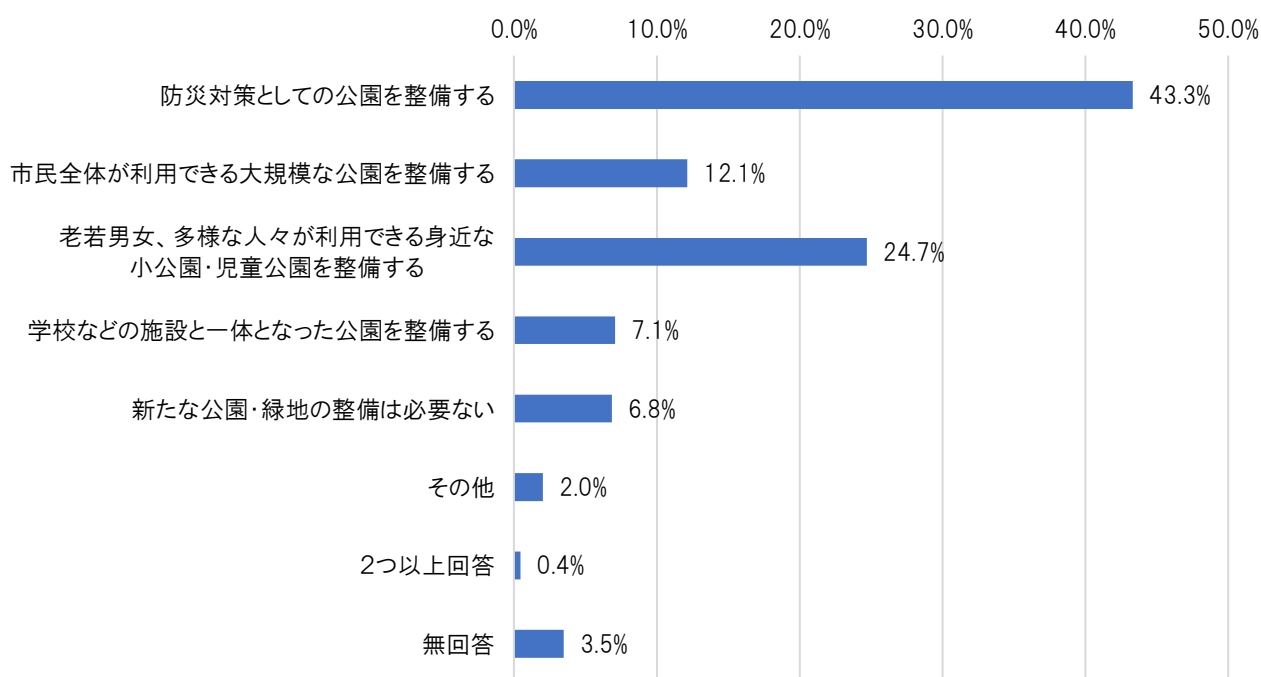


■クロス集計(地区別)



**問 14 今後の公園・緑地の整備は、どうあるべきだと思いますか。
あなたの考えに最も近いものを次から1つ選んでください。**

「防災対策としての公園を整備する」が 43.3%と最も多く、次いで「老若男女、多様な人々が利用できる身近な小公園・児童公園を整備する」が 24.7%、「市民全体が利用できる大規模な公園を整備する」が 12.1%の順となっています。

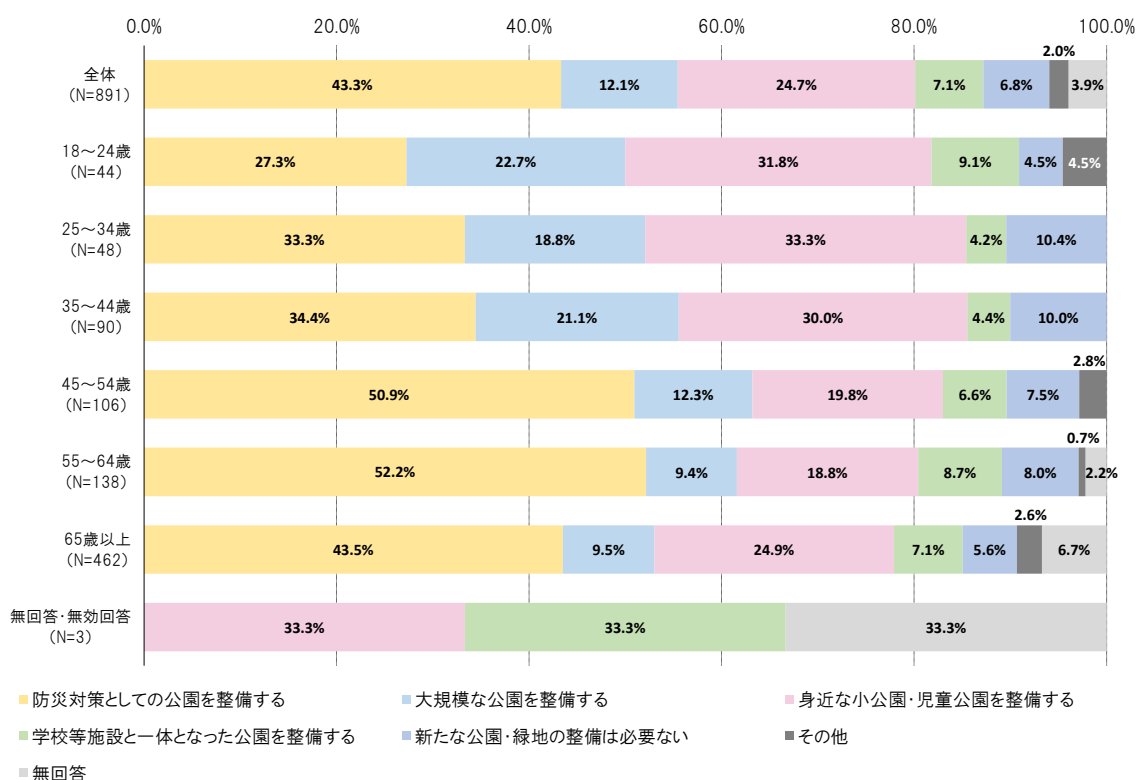


(N = 891)

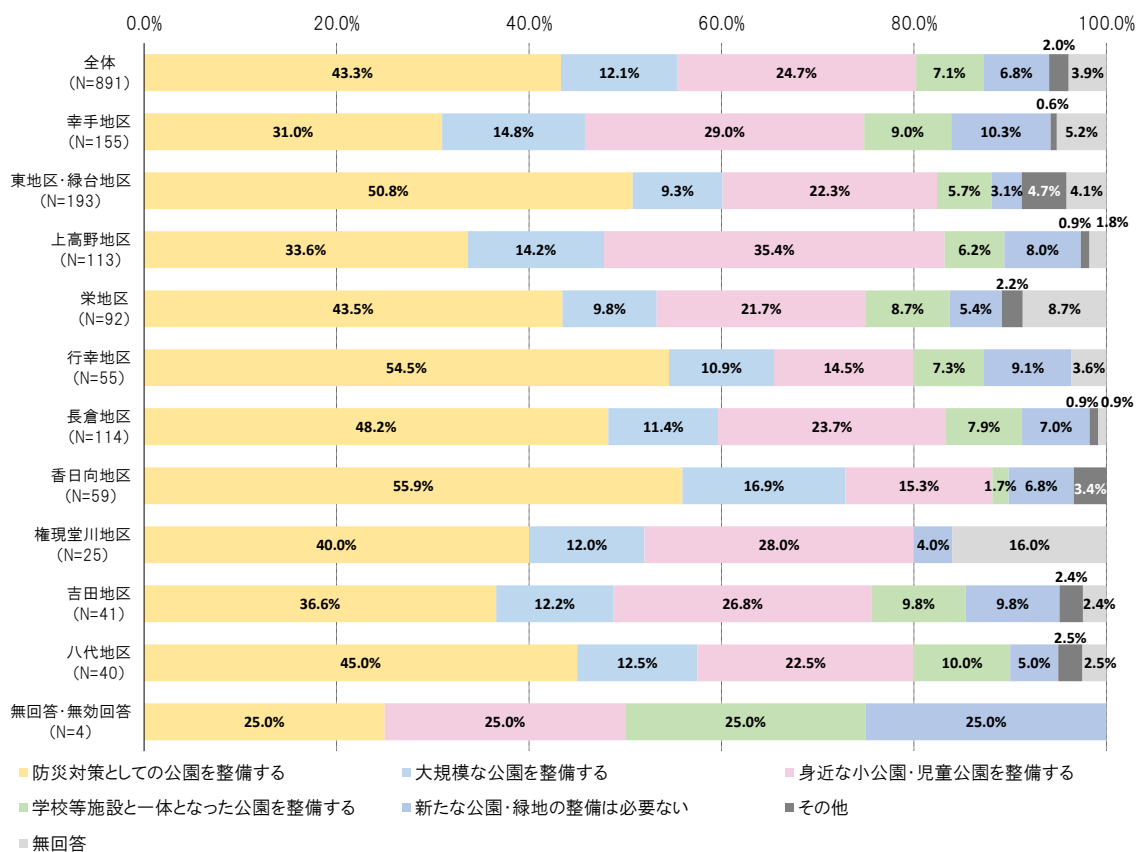
〈主なその他の意見〉

- ・市街地の中で公園等がない所があるので積極的に公園を作る。
- ・今ある公園と緑地を大事にきれいにする。よほどのことが無いなら新しいものは不要。
- ・公園に 3 on 3 バスケットのゴールやフットサルコート、ボルダリング壁の施設があると面白い。
- ・子育てをしやすい公園を身近な場所に。
- ・権現堂にもっと大きな売店が欲しい。

■クロス集計(年齢別)

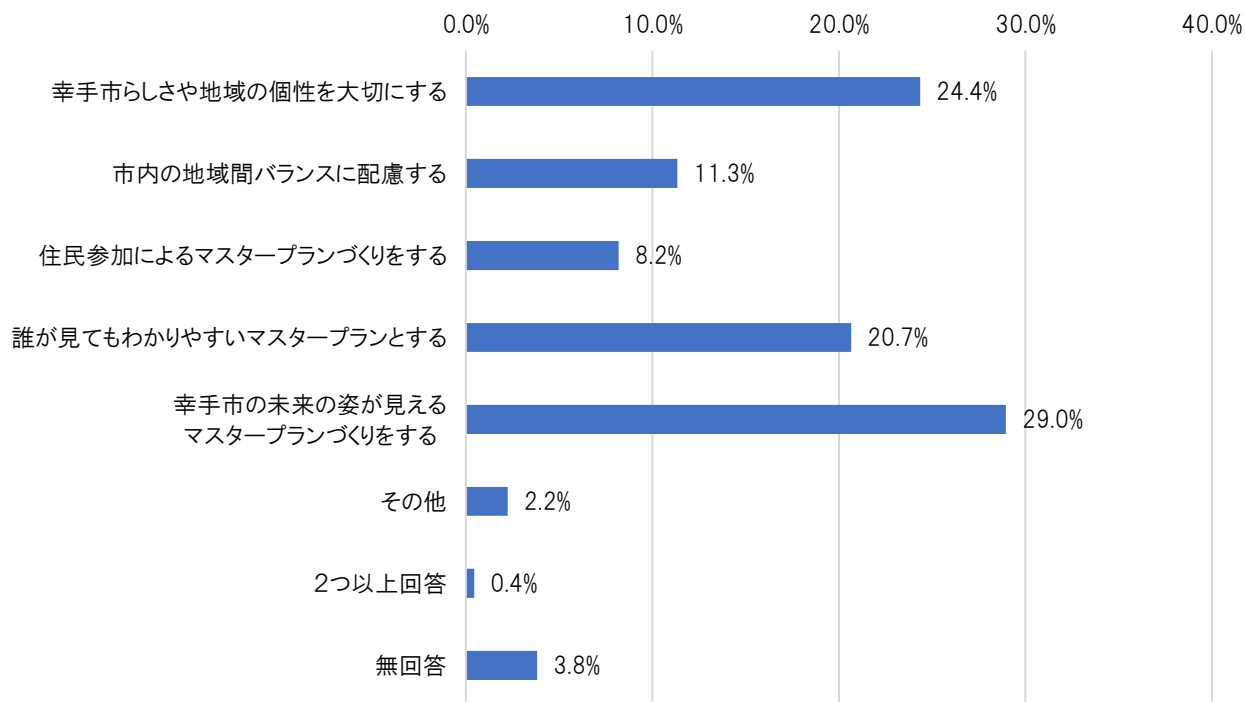


■クロス集計(地区別)



**問 15 都市計画マスタープランの策定にあたって、配慮することは何だと思いますか。
あなたの考えに最も近いものを次から1つ選んでください。**

「幸手市の未来の姿が見えるマスタープランづくりをする」が 29.0%、次いで「幸手市らしさや地域の個性を大切にする」が 24.4%、「誰が見てもわかりやすいマスタープランとする」が 20.7%の順となっています。



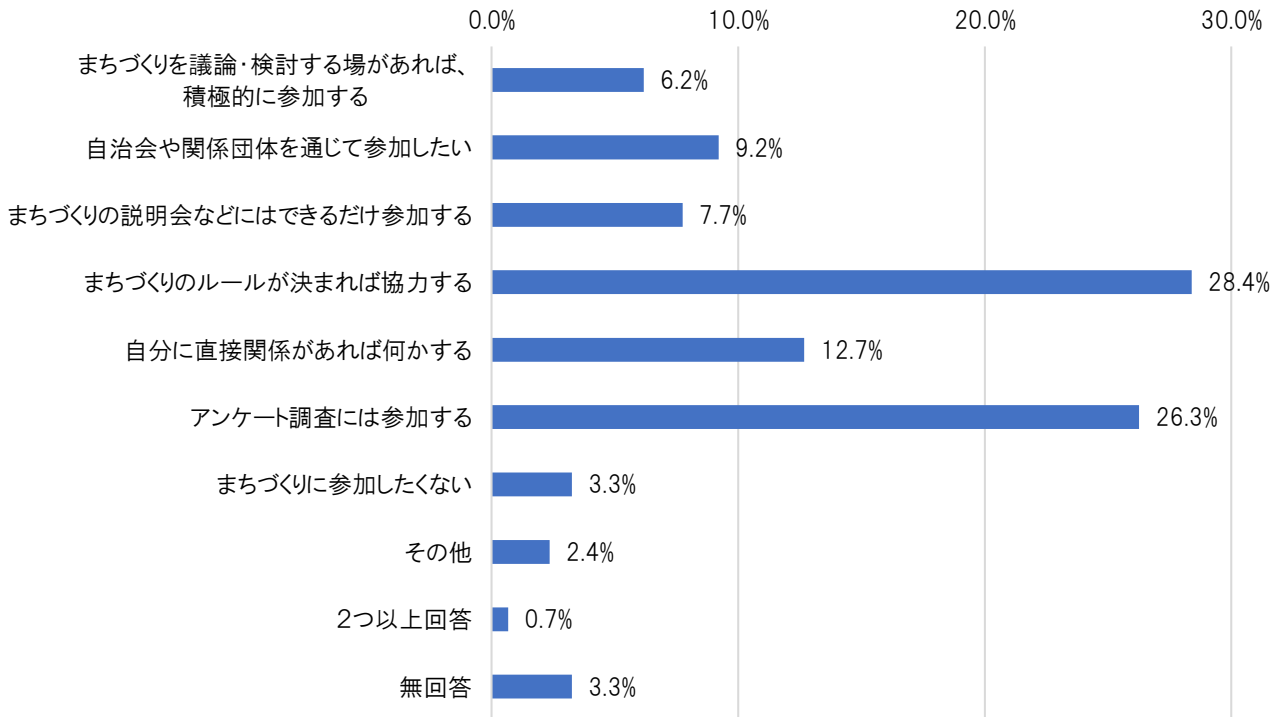
(N = 891)

〈主なその他の意見〉

- ・旧プランの進捗などをよく反省してからのこと。
- ・住民参加によるマスタープランづくりに加えて幅広い年齢層からの意見を取り入れる。

**問 16 幸手市のまちづくりを進めるにあたって、あなた自身はどのように関わっていきたいと思いますか。
あなたの考えに最も近いものを次から1つ選んでください。**

「まちづくりのルールが決まれば協力する」が 28.4%と最も多く、次いで「アンケート調査には参加する」が 26.3%、「自分に直接関係があれば何かする」が 12.7%の順となっています。



(N = 891)

〈主なその他の意見〉

- ・ 高齢のため出席不可。
- ・ 子供から老人まで意見を言えるのならば参加することができる。
- ・ 場所や時間帯を問わない参加方法(ウェブでの説明会配信、回答フォーム等)があれば参加したい。

主な自由記述

【安心安全・環境分野】

- ・通学路にミラーや暗い道に外灯を設置するなどの安全対策をしてほしい。
- ・水害対策が最優先事項であると感じる。
- ・大雨時の市道の冠水に対する水路整備や道路の嵩上げ等の対策を進めてほしい。
- ・災害に強い町にしてもらいたい。
- ・現在の各地域の避難場所が適切でないと思う。
- ・住宅よりも田園を大切にしてほしい。自然との共生をお願いしたい。

【健康福祉分野】

- ・高齢者や障がい者に配慮したまちづくりを計画してもらいたい。
- ・老朽化して遊具の少ない公園もあるので安心して遊べる公園があると嬉しい。
- ・駅前以外の歩道が歩きづらく、街路樹がないので緑が少ない。ウォーキングしやすい道であれば健康増進にもつながると思う。
- ・高齢者になると車は運転できません。移動する方法がありません。
- ・重大な病気になったときに、優先的に市民が入れる大きな病院があれば安心です。
- ・高齢者がもっと身近に参加できる施設や楽しめる内容のカリキュラムなど考えてほしい。特に徒歩で参加（気軽に）でき、雑談なども楽しめる場所があったらと思います。
- ・市民の老人の1人1人の声に耳をかたむけて心配りのある福祉サービス等を充実させ、幸手に住んで良かったと言えるようにしてほしい。

【都市基盤分野】

- ・幹線道路に歩行者専用道路をつくってください。幸手市内は歩行者道路がない。
- ・幸手駅のロータリーは使いづらい。
- ・西口にもマンションや自転車駐輪場をつくって発展してほしい。
- ・オンデマンド交通（市内サービス交通）をもっと使いやすいように検討してほしい。
- ・市内の道路は、渋滞が多いうえに道幅が狭い。道路整備が必要。
- ・商店街で寄りたい店が見つかってても駐車場が無いから車で寄れない。
- ・子供が遊べる場所の確保。新設場所も子供が行きやすい場所であることを望みます。
- ・郊外に無秩序に宅地が造成されているが、コンパクトな町づくりが出来ないものか。計画的な開発で、道路、下水道、ガスなど効率的な設備整備をしていただきたい。

【教育分野】

- ・幸手市が行っているアフタースクールは素晴らしい取り組みだと思います。
- ・人口減少対策として、教育環境の充実は必須。
- ・小学校、中学校などの校舎等のリニューアルも検討いただきたい。

【産業分野】

- ・駅前のスーパー等がなく不便な人も多いと思います。
- ・幸手駅付近は老人施設や病院誘致と健康をテーマに歩道と公園の整備、そして駅近くに学校も誘致してほしいです。

- ・駅前の空地に、駐車場のある総合子育て支援センターのような、いつでも利用できる遊び場、図書館や相談室等のコミュニティがあれば、ママの精神安定や、子の発達を促す環境にもなるかと思います。
- ・商店街をもっと魅力あふれる街にして、商店街を通して権現堂へ行く道をつくったらどうか。
- ・商店街の閉まっている古い建物を使って雑貨屋やカフェを次世代の若い経営者に託して若者が来てくれる街にしたい。
- ・大きなショッピングモールなどがあると、1ヶ所で買い物が済むので市内にできるといいです。
- ・企業誘致を積極的に行うことで、雇用、財源確保の好循環が生まれるものと思います。
- ・企業誘致を積極的に行い、新たに転入者、定住者が増えることで少子化の減速、財源確保に繋がると思う。
- ・高齢のため農業に従事する人はいなくなり空き家が増える。
- ・農業従事者が年々減っていく中で、田畑に荒れ地が目立ってきています。それらの土地を含めて、特に若い人達を呼び込める様な有効利用はできないでしょうか。

【市民活動・人権分野】

- ・若者の街づくりコミュニティを作るべき。

【行財政運営分野】

- ・人口動向の変化、現状の幸手市を分析し、商業、住宅地、農地のバランスを考えた計画。
- ・現状の人口減少と高齢化の中で何が必要で何ができるのか？スピード感を持って対応を取って頂きたい。
- ・若い世代の市外への流出が一番の課題だと思う。住みやすさ、子育てのしやすさなどを強調すべく、幸手市の魅力を活かしつつ自然や公共施設をもっと充実していく必要があると思う。
- ・財源にも限りがあるため、幸手市民が将来に渡って現生活水準を維持できるよう、あらゆる可能性を排除せず、強力な施策の実行をお願いしたい。